

音 楽

ONMYAKU VOL.68

東京文化会館 公演情報

10-12 | 2017
AUTUMN

interview & essay

- ピーター・アースキン 2-3
- 夏目漱石生誕150年記念企画 .. 4-7
- アントニオ・メネセス 8

東京文化会館主催公演 9-12

column

- プロセニアムのスター達 13
- 公演情報 10月~12月 .. 14-19
- 音楽資料室より 20
- 都響ニュース vol.45 21
- 会館からのお知らせ ... 22



INTERVIEW 01

Music Program TOKYO

小曾根 真 & ピーター・アースキン

“Jazz meets Classic” with 東京都交響楽団

ピーター・アースキン

(ドラムス/パーカッション)

レナード・バーンスタインの傑作に、彼が熱望した本格的なジャズのシンコペーションを吹き込む。このチャンスに興奮している。

取材・文／常盤武彦(写真家・音楽ジャーナリスト)



©Rob Shanahan

この秋、ジャズとクラシックの新たな蜜月が始まる。来年、生誕100年を迎えるレナード・バーンスタインは、自らの青春時代に勃興したジャズを、こよなく愛し造詣も深く、ジャズにインスパイアされたクラシック、ミュージカルを多く作曲している。その中から交響曲第2番『不安の時代』に、ジャズとクラシックにまたがる多彩な活動で知られるピアニスト小曾根真が挑む。そのパートナーに指名されたのが、ピーター・アースキン(ドラムス/パーカッション)だ。アースキンは、フュージョンを革新したスーパーグループ、ウェザー・リポートの黄金時代を支えたドラマーであり、ビッグバンドからオーケストラ、スモール・グループまで縦横無尽にプレイし、現代ジャズ・シーンの最重要ドラマーの一人である。またモダン・ジャズから大きな影響を受けているイギリスの現代音楽作曲家、マーク＝アンソニー・タネジとのコラボレーションで、世界各国のオーケストラと共演しており、タネジが彼に捧げたドラムス協奏曲「アースキン」は、12月には日本でも演奏される。指揮者のジョン・ウィリアムズとも共演、ロサンジェルス・フィルハーモニックとは、バーンスタインの「ウェスト・サイド・ストーリー」を演奏している。

1954年にニュージャージー州ソマーズ・ポイントに生まれたピーター・アースキンは、5歳でジャズ・ドラムの演奏を始めた。そして12歳の時に、クラシックのパーカッションのレッスンも受け始める。「12歳の時に、バーンスタインの『不安の時代』に出逢って衝撃を受けた。ジャズのスパイスが効いていて、ジャズ的なインプロヴィゼーションもありながら、現代のクラシックの最高傑作の一つだ。この曲をきっかけに、バーンスタインの音楽に深く傾倒した。今回マコトから、この曲と一緒に演奏しないかと誘われて興奮したよ。クラシックではスネア・ドラム、バス・ドラム、シンバルと3人のパーカッショニストが演奏するパートをドラム・セットで1人で演奏することができる。それによって、バーンスタインが意図した、ジャズ的なグルーブ感を醸し出すことができる。緊密なインタープレイを盛り込み、ジャズとクラシック双方に精通した私とマコトならではの、今までのクラシックのオーケストラが演奏するバーンスタインの曲とは、異なったアプローチができると思う」。

アースキンは、ミシガン州の高校インターローケン・アーツ・アカデミーに進学し、クラシック・パーカッションを専攻した。大

学入学直後の18歳の時に、西海岸を代表するジャズ・ビッグバンド、スタン・ケントン・オーケストラに抜擢され、プロ・キャリアを踏み出す。3年後、インディアナ大学に戻ったアースキンは、再びクラシック・パーカッションを専攻した。「クラシックの教授がパーカッションの音色を意識するように指導してくれたことで、音色が私のドラミングの強みになった。当時、ジャズ・ドラムのレッスンというのは、リズム重視で、音色にはあまり重きが置かれていなかったんだ。ただ音色が自分のドラミングの魅力だと気づくのは、かなり後になってからだったけどね。いずれにしてもクラシックとジャズは、私の音楽にとって陰陽をなしてきた」とアースキンは語った。1978年アースキンは、エレクトリック・ベースを変革した天才ジャコ・パストリアスを擁したウェザー・リポートの一員として、来日する。大阪でのある夜「すごいピアニストがいるから聴いてほしい」と招待されて、ジョー・ザビヌル(キーボード)、ジャコと演奏を聴いたのが、渡米前のまだティーン・エイジャーだった小曾根真だった。「ジョーも、ジャコも私も、当時のマコトのプレイに驚かされたよ。1980年代になってゲイリー・バートン(ヴィブラフォン)と演奏するようになったマコトと再会する。それから多くのレコーディングや、ツアーを共にするようになった。私の大好きなピアニストの一人だ」。

コンサートの第二部は、小曾根真、ピーター・アースキン、ダレク・オレス(ベース)によるジャズ・ピアノ・トリオで、バーンスタイン

の隠れた名曲を取り上げ、即興演奏を繰り返す。「ダレクは、チャーリー・ヘイデン(ベース)に師事したポーランド出身のベーシストだ。ブラッド・メルドー(ピアノ)らと共演し、私のトリオでもプレイしている。私が母校で演奏したライブ・アルバム『ザ・インターローケン・コンサート』でも、素晴らしいプレイを聴かせてくれた。彼は、激しくスウィングし、絶対音感があり、美しいソロを奏でるベーシストだ。東京文化会館とオリンパスホール八王子という素晴らしいシンフォニー・ホールと一緒に演奏するにふさわしいベーシストだと、私からマコトに推薦した。彼はテクニカルだけでなく、とても音楽的なアーティストだ。マコトと私とダレクで、素晴らしいケミストリーが起きると確信している」。

インタビュー全編を通じて、ピーター・アースキンはバーンスタインへの深いリスペクトを語ってくれた。「レナード・バーンスタインは、指揮者として高く評価されているが、作曲家としては過小評価されている。彼の天才的な才能の真価は、作曲に発揮されていると思う。彼は1930年代や40年代のジャズに聴かれるシンコペーションを、クラシックに導入したいと思っていた。『ウェスト・サイド・ストーリー』のサウンドトラックのレコーディングの時も、実は当時の西海岸を代表するジャズ・ドラマー、シェリー・マンも叩いていたそう。バーンスタインの傑作を、ジャズの視点から再検証する。このチャンスに、今から興奮している。ぜひ、皆様もこの画期的な瞬間に、ご期待ください」。

小曾根 真 & ピーター・アースキン “Jazz meets Classic” with 東京都交響楽団 MPT

ジャズとクラシックを縦横に駆け巡る小曾根真と、ピーター・アースキンが共演！
小曾根真とピーター・アースキンが「不安の時代」で東京都交響楽団と共演する他、第2部ではジャズ・セッションをお届けします。

10月14日(土) 17:00 東京文化会館 大ホール 10月15日(日) 15:00 オリンパスホール八王子

出演 ピアノ:小曾根真

パーカッション:ピーター・アースキン

ベース:ダレク・オレス(第2部のみ)

指揮:リオ・クオクマン(第1部のみ)

管弦楽:東京都交響楽団(第1部のみ)

内容 第1部

バーンスタイン:「キャンディード」序曲

バーンスタイン:交響曲第2番「不安の時代」(ピアノ:小曾根真/パーカッション:ピーター・アースキン)

第2部

ジャズ・セッション

小曾根真×ピーター・アースキン×ダレク・オレス

料金 S席5,000円 A席4,000円 B席3,000円 25歳以下1,000円(販売中)

関連企画 小曾根 真ワークショップ「自分で見つける音楽 Vol.5」 MPT

10月11日(水) 19:00 小ホール

料金 参加料1,500円 25歳以下1,000円(販売中)



小曾根真 ©大杉隼平 ピーター・アースキン ©Rob Shanahan ダレク・オレス リオ・クオクマン ©青柳聡



©青柳聡

ESSAY 01

夏目漱石生誕150年記念企画

舞台芸術創造事業 国際共同制作
オペラ「Four Nights of Dream」【日本初演】

Music Program TOKYO
シャイニング・シリーズ Vol.1 レクチャーコンサート
「漱石の体験した洋楽～室内楽と喜歌劇
《ボッカチオ》」

漱石が上野で聴いた「ハイカラの音楽会」

近代日本を代表する孤高の文学者の美意識が、
時を越えて再び花開く…

21世紀に聖地・上野で聴く、漱石が見た「夢」。

取材・文／東端哲也(音楽・映画ライター)



漱石はクラシック音楽好き

徳川慶喜が朝廷に大政奉還した1867(慶応3)年に生まれ、明治の日本に押し寄せる「近代化」の波に抗いつつも、人気・職業作家としての道を全うし、知識人の内面心理を深く追求した倫理的作風を示す作品群を後世に遺した文豪・夏目漱石。少年時代から漢籍を教養として育ち、(トップクラスの英文学者として期待された)英国留学から帰国後も、西洋的なものに違和感を抱き続けていた漱石が、クラシック音楽には素直に心を開き、愛好していたことは意外に知られていない。

文学者たちの洋楽受容に関する音楽学研究のスペシャリスト、瀧井敬子の著書『漱石が聴いたベートーヴェン』(中公新書)によると、その指南役だったのは(かつて漱石が講師として赴任していた)熊本の第五高等学校時代からヴァイオリンを嗜み、『吾輩は猫である』に出てくる水島寒月のモデルとしても有名な、弟子の寺田寅彦。ロンドンから戻り、ラフカディオ・ハーン(小泉八雲)の後任として東京帝国大学に迎えられた漱石は本郷区千駄木町57番地(現在の文京区向丘2丁目20-7)に居を構え、

寅彦に誘われては、当時我が国で唯一のコンサートホールだった東京音楽学校(現在の東京藝術大学音楽学部)奏楽堂に足繁く通っていたとか。ふたりの日記や手紙によると、生涯に少なくとも12回の洋楽コンサートと2回のオペレッタ公演にでかけていた漱石は、いわば日本におけるクラシック・ファンのはしりと云える。

そんな漱石の生誕150年にあたる今年、元祖・洋楽の本拠地「奏楽堂」と同じ上野の地に建つ、クラシックの殿堂「東京文化会館」では、国内外の団体と連携した3つの記念企画公演が開催される。

オペラ《Four Nights of Dream》(日本初演)

9月30日(土)と10月1日(日)に小ホールで日本初演されるのは、米国のジャパン・ソサエティーとの共同制作による『夢十夜』を原作とする現代オペラ《Four Nights of Dream》。同組織は、1907(明治40)年に日米の相互理解の促進を目的にニューヨークに設立された民間非営利団体で、在米の人々を対象に舞

台公演から展覧会、映画上映など年間約200の多岐にわたるプログラムを主催。

『夢十夜』は41歳の時、1908(明治41)年の7～8月に朝日新聞に発表。「第一夜」から「第十夜」まで10篇の夢の話が綴られる連作で、現代でもそれぞれに様々な解釈がなされている人気小説。東京で生まれ、ニューヨークを拠点に活躍する日本人作曲家・長田原(おさだもと)はその中から、「第二夜」…悟を得ることができず座禅に苦しむ侍の話、「第十夜」…庄太郎という若者が美女の誘惑に負けたがために大嫌いな豚になめられる話、「第三夜」…不気味な子どもを背負って歩く父親の話、「第一夜」…死んだ女性を100年待つ男の話、の順に4篇を選んで自ら台本を書き下ろしてオペラ作品に仕上げた。本作はもともとスウェーデンのオペラ・カンパニーの委嘱作品であり、欧米での上演を想定して作られたために台本は英語。構成上の理由からオリジナルの順序を自由に入れ替え、漱石作品には女性の主要登場人物が少ないという傾向があるので、女声を増やすために女性キャラクターを追加するなどの手が加えられている。出演歌手は6人でオーケストラの編成は12人と小規模な、いわゆる室内オペラである。

作品について長田は「例えばこの世の全てには光と陰があり、本作ではその陰の部分を描いている。それはただ単に暗い世界という意味ではなく、私たちの潜在意識の奥底にあって、普段なかなか表には出てこない世界。そこには我々が口に出せないほど深く恐れているものや、あるいは秘かに憧れる美しい理想が存在する。つまりはこのオペラは、日常生活の裏にひっそりと存在するもうひとつの意識の世界を描いているともいえる」と語る。

そして音楽的には「まず4つのシーンそれぞれを全く違うキャラクターで作曲。内容としてはオペラの伝統に対するオマージュとパロディ。そして現代の前衛音楽の文脈で捉えるならば、それに対する揶揄とそこからの離脱、と同時に逃れられない影響などを併せ持っている。加えてポップミュージックやロック、さらには日本の伝統音楽やお祭りからも題材を求めた」と云う意欲作。「もうひとつ付け加えるならば…これは個人的な問題だが、私が常に自分に問いかけている“オペラとは何か、なぜ存在するのか”という質問に対するいわば考案。本作は(これを書いた時点での) 私なりのその考案への答え、ひとつの小さな答えだといえる」とも。

指揮者にはドイツ人の父(故クルト・マズア)と日本人の母を持つ、今最も勢いのある若手、謙=デーヴィッド・マズアを起用。ブルックリンで前衛シアターの一翼を担うアレック・ダフィーが演出を担当する。マズアは記者発表会に寄せて「この4つの物語にはユニバーサルなメッセージが含まれており、それを歌手やオーケストラ奏者と一緒を探っていきたい。ハイ・ソプラノからバスによって—ドラマティックであり、時にコミカルでユーモラスにも—演じられる文化的背景が異なる様々な役に共通していることは“人生で遭遇するいろいろな出来事に隠された真実を知りたい、進むべき道を見つけたい、困難を乗り越えたい”とい

う願いに他ならない。それぞれの場面では、我々を取り巻く普遍的な恐怖や不安感を取りあげており、私たちはそういった状況を理解したい。この舞台設定は世界中のどこでも成立し、多くの人々が共感できる内容だと思っている」と語り、ダフィーも「小ホールの空間を最大限に活かすことが出来る舞台を作りたい。舞台上での動きだけを考えるのではなく、客席から観た時に、どのようにしたら歌手が聴衆と一体となって演じることが出来るのか、考えたい。過去にもジャパン・ソサエティーの委嘱で柴幸男の作品(英語版)や岡田利規の書き下ろし作品を演出する機会に恵まれたが、今回は初めて日本の地で手掛けることになって大きな幸せを感じ、今から非常にワクワクしている」と意気込みを語っている。

歌手はニューヨークでオーディションを行って決定、アンサンブルのメンバーは「東京音楽コンクール」入賞者を中心とした若手演奏家たち。「天才賞」の異名を持つ「マッカーサー・フェロー(天才助成金)」をセットデザイナーとして初受賞し、2017年トニー賞ミュージカル装置デザイン賞も受賞したミミ・リエンが美術を担当するなど、日米の新進気鋭のアーティスト陣が顔を揃えた。東京公演に先立ち、ジャパン・ソサエティー主催で9月13日・15日・16日に現地での上演も予定しており、そちらの観客の反応にも大いに期待したいところだ。

漱石が上野で聴いた「ハイカラの音楽会」(※共催)

10月15日(日)には大ホールで、前述の瀧井敬子が総監督/監修を務める【漱石が上野で聴いた「ハイカラの音楽会」】を開催。本公演は漱石と寅彦らが足を運んだ、1912(明治最後の45)年6月9日に東京音楽学校奏楽堂で行われた、同校の定期演奏会をそっくり再現したもの。なお本企画のタイトルは、あまりコンサートのことを語らない漱石が当時の日記にはっきりと「ハイカラの日だった」と感想を記していることに由来している。管弦楽に2つの協奏曲、合唱曲と盛り沢山のプログラムから特筆すべきは以下の4曲である。

【シューマン:3つの詩 Op.29より第3曲「流浪の民」】…今日よく知られている石倉小三郎訳による日本語で初めて歌われたのがこの1912(明治45)年6月9日の定期演奏会だった。

【サン=サーンス:チェロ協奏曲第1番 イ短調 Op.33】…同じくこの日が本邦初演だった。

【メンデルスゾーン:ピアノ協奏曲第1番 ト短調 Op.25】…漱石が敬愛するケーベル博士(ラファエル・フォン・ケーベル)のピアノ独奏によって、1905(明治38)年3月に日本で初演された曲。ドイツ系ロシア人の博士は明治政府のお雇い外国人として東京帝国大学で哲学を講じ、東京音楽学校ではピアノを教えていた。なおこの日(1912年)の演奏は彼の後任であるR.ロイテルがピアノを担当している。

【J.S. バッハ/アーペルト:前奏曲、コラール、フーガ】…今では絶版だが、東京藝術大学附属図書館に当時使用した楽譜が完

全な形で残っており、今回の演奏会ではそれを使用する。

指揮は日本が誇る若手マエストロ、山田和樹。ドイツはミュンヘン在住の川崎翔子(ピアノ)と、今年4月より読売日本交響楽団のソロ・チェロ奏者としても活躍する遠藤真理(チェロ)がそれぞれのソロを務める。演奏するのは山田が東京藝術大学の在学中に立ち上げ、以来15年以上にわたって信頼関係を築いてきた同世代メンバーによる「横浜シンフォニエッタ」であり、旧東京音楽学校の教師や学生たちによって編成されていた当時のオーケストラへのオマージュとなっている。また、60年以上の歴史を誇る東京混声合唱団と、漱石にゆかりのある岡山県の真庭市エスパス混声合唱団との合同で「漱石生誕150年記念合唱団」も結成された。

当日は音楽博士でバリトン歌手の久保光哉がナビゲーター役を務め、様々な仕掛けを用意。会場ロビーに展示される貴重なオリジナル資料も楽しみだ。

レクチャーコンサート

「漱石の体験した洋楽—室内楽と喜歌劇《ボッカチオ》」

10月28日(土)には小ホールでレクチャーコンサートを開催。企画者である瀧井敬子のスペシャル・トークを交え、漱石が実

際に耳にしたコンサート(室内楽2曲と帝国劇場で観たオペレッタ)の足跡を辿る。

プログラムの前半は【ガーデ:ピアノ・トリオより第1楽章】と【ドヴォルザーク:ピアノ五重奏曲第2番 イ長調より第1・3・4楽章】。特に1907(明治40)年1月に『ホトトギス』に発表した中編小説『野分』にも登場するガーデの曲は、奇しくも111年前の同じ10月28日に上野で演奏されたもの。ちなみに前出の『漱石が聴いたベートーヴェン』によると、人生を模索する3人の知識人たち所謂「高等遊民」を中心に展開する同小説で漱石は、当時の奏楽堂がいかに華やかな社交場であったかを筆に力を込めて描き出している。そして実際に彼自身も流行のお洒落な服装で西洋音楽を楽しんだとか。

後半は〈恋はやさし野辺の花よ〉の名旋律で浅草オペラでも人気を博した、ウィーン・オペレッタの第一人者スッペの代表作である喜歌劇《ボッカチオ》(演奏会形式)。今回の貴重な日本初演版(ハイライト)では、フィレンツェを舞台にした女将さんたちの下世話な浮気話が(ハイソな帝劇のお客さんを意識して)お嬢さんたちの美しい恋物語に台本を書き換えられているのも聴きどころのひとつだ。

ここでも演奏陣には「東京音楽コンクール」入賞者を中心とした実力派がキャストされている。

舞台芸術創造事業 夏目漱石生誕150年記念 東京文化会館、ジャパン・ソサエティー(NY) 国際共同制作

オペラ「Four Nights of Dream」【日本初演】

小ホール

9月30日(土) 15:00・10月1日(日) 15:00

原作 夏目漱石(『夢十夜』1908年(明治41年)、朝日新聞に連載)

作曲・台本 長田原

指揮 謙=デーヴィッド・マズア

演出 アレック・ダフィー

出演 ナレーター/女声コーラス1: マリサ・カーチン(ソプラノ)
侍/男声コーラス1(息子): マコト・ウィンクラー(バリトン)
女声コーラス2/婦人: グロリア・パーク(メゾソプラノ)
庄太郎/男声コーラス2/男性: ジェシー・マルジリー(バリトン)
健さん/父親: クリストファー・ソコロフスキー(テノール)
男声コーラス3: ロッキー・セラーズ(バス)

演奏 Tokyo Bunka Kaikan Chamber Orchestra
ヴァイオリン: 坪井夏美 *第12回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞
ヴァイオリン: 吉江美桜 *第12回弦楽部門第3位
ヴィオラ: 鈴木大樹 *第9回弦楽部門第3位
チェロ: 笹沼 樹 *第12回弦楽部門第2位
コントラバス: 白井菜々子 *第13回弦楽部門第3位
フルート: 多和田和子 *第11回木管部門第2位
オーボエ: 篠原拓也 *第9回木管部門第2位
クラリネット: コハーン・イシュトヴァーン *第11回木管部門第1位及び聴衆賞
ファゴット: 柿沼麻美 *第13回木管部門第3位
ホルン: 深江和音
パーカッション: 高瀬真吾
ピアノ: 小林海都 *第11回ピアノ部門第2位

スタッフ 舞台美術: ミミ・リエン

照明: トゥーチェ・ヤサック

衣裳: ウァナ・ボテス

プロダクション: マネージャー: カレン・ワルコット

舞台監督: 田中義浩、アリッサ・K・ハワード



長田原 謙=デーヴィッド・マズア アレック・ダフィー マリサ・カーチン マコト・ウィンクラー



グロリア・パーク ジェシー・マルジリー クリストファー・ソコロフスキー ロッキー・セラーズ

料金 S席6,000円 A席4,000円 B席2,000円
※各種割引あり(販売中/B席売切)

シャイニング・シリーズ MPT

小ホール

Vol.1 レクチャーコンサート「漱石の体験した洋楽—室内楽と喜歌劇《ボッカチオ》」

10月28日(土) 15:00

出演 ヴァイオリン: 小川響子 *第10回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞

ヴァイオリン: 戸原 直

ヴィオラ: 田原綾子 *第11回弦楽部門第1位及び聴衆賞

チェロ: 森田啓佑

ピアノ: 富永愛子 *第6回ピアノ部門第1位

テノール: 宮里直樹 *第10回声楽部門第2位(最高位)及び聴衆賞

ソプラノ: 清水理恵 *第7回声楽部門第1位及び聴衆賞

ソプラノ: 駒井ゆり子 *第1回声楽部門第2位

ソプラノ: 未吉朋子

メゾソプラノ: 高橋華子 *第8回声楽部門第2位及び聴衆賞

テノール: 鏡 貴之

バリトン: 原田 圭、星田裕治、坂下忠弘

語り手・バリトン: 久保光哉

ピアノ: 堀内由起子

企画・解説: 瀧井敬子

曲目 ガーデ: ピアノ・トリオより 第1楽章

ドヴォルザーク: ピアノ五重奏曲第2番 イ長調より 第1・3・4楽章

スッペ: オペレッタ《ボッカチオ》〜大正4年の帝国劇場日本初演版に基づくコンサート形式によるダイジェスト版



小川響子 田原綾子 富永愛子 宮里直樹 清水理恵



駒井ゆり子 高橋華子 久保光哉 瀧井敬子

料金 全席指定3,000円 25歳以下1,000円(販売中)

共催公演 夏目漱石生誕150年記念企画「漱石が上野で聴いたハイカラの音楽会」

大ホール

10月15日(日) 14:00

総監督(企画・監修) 瀧井敬子

指揮 山田和樹

ピアノ 川崎翔子

チェロ 遠藤真理

合唱 漱石生誕150年記念合唱団(東京混声合唱団&エスパス混声合唱団)

管弦楽 横浜シンフォニエッタ

舞台進行・夏目漱石役 久保光哉

曲目 ウェーバー: 歌劇「魔弾の射手」序曲

メンデルスゾーン: ピアノ協奏曲第1番 ト短調 op.25

モーツァルト: アイネ・クライネ・ナハトムジーク K.525

シューマン(石倉小三郎訳): 3つの詩 op.29より「流浪の民」

サン＝サーンス: チェロ協奏曲第1番 イ短調 op.33

J.S. バッハ(アーベルト編): 前奏曲/コラール/フーガ



山田和樹

料金 S席7,000円 A席5,000円 B席4,000円 C席2,000円(販売中)

主催 夏目漱石生誕150年記念コンサート実行委員会

共催 東京文化会館(公益財団法人東京都歴史文化財団)

問合せ ミリオンコンサート協会 03-3501-5638



©Clive Barde

ESSAY 02

Music Program TOKYO
 プラチナ・シリーズ第3回
 アントニオ・メネセス ～ブラジルの誇り、チェロ界の巨匠～

アントニオ・メネセス (チェロ)

ソリスト、メネセスが帰ってくる!

田村響とともに

取材・文 / 池田卓夫 (音楽ジャーナリスト)

アントニオ・メネセスがチェロの巨匠として、東京に戻ってくる。1990年代にカザルスホール・クワルテットの一人として注目され、室内楽奏者のイメージが先行したが、60歳の節目を迎え、ヴィルトゥオーゾ(名手)の力量を改めて問う構えだ。

私の手元に、メネセスが1993年10～12月、かつて東京・御茶ノ水にあったカザルスホールで録音したJ・S・バッハの「無伴奏チェロ組曲」の全曲CDがある。同ホールの総合プロデューサーだった故・萩元晴彦がエグゼクティブ・プロデューサー。解説も萩元の書き下ろしで、「もう少しいい楽器が持たたい」と漏らしたメネセスの願いを聞き入れ、大チェリストのパブロ・カザルスが以前に弾いていた1733年製の名器、マッテオ・ゴフリラーの貸与にこぎつけるまでの話が、壮大なエピソードとともに描かれている。

メネセスは1957年にブラジルで生まれ、10歳の時、ホルン奏者だった父の勧めでチェロを始めた。16歳でイタリア出身のチェロ奏者で指揮者、偉大な教育者でもあったアントニオ・ヤニグロ(1918～89)と出会い、ヨーロッパへ。デュッセルドルフとシュトゥットガルトで教えを受けた。ヤニグロは11歳でカザルスに才能を認められ、後にパリで本格的に師事した。カザルスの系譜は楽器や日本で縁を授かったホールだけでなく、解釈や奏法の流れにおいても、メネセスの根幹に流れている。ヤニグロの名教師ぶりを示すエピソードを1つだけ挙げれば、82年にメネセス、86年にイタリア人のマリオ・ブルネッロの2人をモスクワのチャイコフスキー国際音楽コンクールで優勝させたことか。メネセスは減多に1位を出さないことで知られる全ドイツ放送網(ARD)のコンクール(通称ミュンヘン国際音楽コンクール)にも優勝しており、期待の星だった。

早速、指揮界の「帝王」、ヘルベルト・フォン・カラヤンが協奏曲のソリストに起用して「ドイツ・グラモフォン」レーベルにデビューさせるなど、古くはムスティスラフ・ロストロポーヴィチ、少し新しいところではヨー・ヨー・マのような華々しいソリストのキャリアが、半ば約束されたかに見えた。だが、メネセスの選んだ道は違った。自らクワルテットの一人にもなれば、フェルメール、エマーソンといった名四重奏団の「2人目のチェロ」として弦楽五重奏に加わる。ピアノのメナヒム・プレスラーやマリア・ジョアン・ピリスらとのデュオもこなす。1998年にはプレスラー主宰のボザール・トリオに入団し、

解散までの10年間をともにした。兄弟弟子のブルネッロも薄っぺらなスター街道に背を向け、師と同じく指揮にも進出した。24年前の東京で録音されたバッハの「無伴奏」に改めて耳を傾けると、技を一切ひけらかさずに構造をみつけ、静謐な歌と踊りを紡いでいくメネセスの姿勢にカザルス、ヤニグロの確かな衣鉢を実感する。

今回、東京文化会館主催「プラチナ・シリーズ」も日本が誇る気鋭のピアニスト、田村響とのデュオではあるが、プログラミングの方向性にはヴィルトゥオーゾの美学への回帰、巨匠芸への展開がはっきり現れ、新境地を思わせる。楽器も1730年ころナポリで製作されたアレッシンドロ・ガリアーノに替わっている。日本では表彰式の音楽として広まったヘンデルのオラトリオ「ユダス・マカベウス」からの「見よ、勇者は帰る」の主題によるベートーヴェンの変奏曲に始まり、ショパンの超名曲(もちろんピアノパートは充実、田村の腕も冴える!)、J・S・バッハの小品を経て、第1次世界大戦による「古き良き時代の死」を嘆くドビュッシーが辞世の句のように書いたソナタに至る流れは、ヨーロッパで長く親しまれてきたチェロ・リサイタルの王道そのものである。

ところがメネセスは、王道が最終コーナーに差しかかる地点で母国のヴィアラ・ロボス、同じ南米アルゼンチンのヒナステラと、見事なアイデンティティーの標識を掲げた。

前者の代表作「ブラジル風・バッハ」から第2番の第4曲(終曲)「カイピラの小さな汽車」は1933年の作品だが、元はキャリア初期に書かれたチェロとピアノのための曲からの転用。「カイピラ」とは元々、先住民の言葉で「野に住む者たち」を意味し、今日ではブラジルの愛すべき田舎風文化を指す。そこにバッハを思わせるトッカータの形式が現れる。一方、ヒナステラの「パンペアーナ」はアルゼンチン中部ラ・プラタ川流域に広がり、首都ブエノスアイレスを中心とする草原地帯「パンパ」に触発された3部作で、それぞれに楽器編成が異なる。1950年に完成した第2番は後に妻となるチェロ奏者アウロラ・ナトーラのために書かれたチェロとピアノのためのオリジナル作品。ピアノの刻むエスニックなリズム、チェロの超絶技巧がからみつつ、静かで瞑想的な側面も備え、なかなか起伏に富んだ音楽に仕上がっている。

カイピラとパンパ! ラテンアメリカを強く意識したメネセスの、ワイルドな変身にも期待が募る。

公演情報 P10 参照



東京文化会館主催公演

《響の森》vol.41「ニューイヤーコンサート2018」

大ホール

2018年の「聴き初め」は東京文化会館で! チャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲や「展覧会の絵」など、名曲中の名曲をお楽しみください。

平成30年1月3日(水) 15:00

出演 指揮: 藤岡幸夫
 ヴァイオリン: 神尾真由子
 管弦楽: 東京都交響楽団
 出演 ヨハン・シュトラウスII世: ワルツ「南国のバラ」
 チャイコフスキー: ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.35
 ムソルグスキー(ラヴェル編曲): 組曲「展覧会の絵」



藤岡幸夫 ©Shin Yamagishi
 神尾真由子 ©Shion Isaka

料金 S席6,200円 A席4,100円 B席2,100円 ※各種割引あり(販売中)

第15回東京音楽コンクール 優勝者 & 最高位入賞者コンサート

大ホール

将来の音楽界を担い、東京文化会館から羽ばたく新進アーティストの熱演に、どうぞご期待ください!

平成30年1月8日(月・祝) 15:00

出演 ソリスト: ピアノ部門・弦楽部門・木管部門の優勝者または最高位入賞者
 指揮: 円光寺雅彦
 管弦楽: 新日本フィルハーモニー交響楽団
 司会: 朝岡聡



円光寺雅彦 朝岡聡

料金 指定2,000円 ※各種割引あり(販売中)

東京文化会館オペラBOX

オペラ「Help! Help! グロボリンクスだ! ~エイリアン襲来!!~」(メノッティ作曲)

小ホール

東京音楽コンクール入賞者を起用して、初めて観る方にも楽しめるオペラをお届けします。
 ある日突然、宇宙人がやってきた学校は大騒ぎ! 楽器を武器に、宇宙人に立ち向かう少女たちの奮闘をユーモラスに描いた楽しいオペラです。

11月4日(土) 15:00

指揮 柴田真郁
 演出 岩田達宗
 出演 エミリー: 古瀬まきを
 音楽の先生: 佐藤美枝子
 校長先生: 折江忠道
 パスの運転手: 岡 昭宏 *第12回東京音楽コンクール声楽部門第1位及び聴衆賞
 学校の門番: 市川和彦
 算数の先生: 八木寿子 *第9回声楽部門第1位
 国語の先生: ヴィタリ・ユシュマノフ *第14回声楽部門第2位
 理科の先生: 龍 進一郎 *第5回声楽部門入選
 グロボリンクス: 鷲田実土里
 アナウンサー: 朝岡聡
 児童合唱: こども防衛合唱隊(「オペラをつくろう!」参加者)
 グロボリンクス: ダンスぐるぼりん(「オペラをつくろう!」参加者)
 演奏 ヴァイオリン: 小川響子 *第10回弦楽部門第1位および聴衆賞
 ピアノ: 高橋裕子
 スタッフ 美術: 島 次郎、角浜有香
 照明: 稲葉直人[株式会社アート・ステージライティング・グループ]
 衣裳: 増田恵美[モマ ワークショップ]
 振付: 鷲田実土里
 音響: 関口嘉顕
 舞台監督: 田中義浩



柴田真郁 ©ai Ueda
 岩田達宗 ©大阪音楽大学
 古瀬まきを 佐藤美枝子
 折江忠道 岡 昭宏 市川和彦 八木寿子
 ヴィタリ・ユシュマノフ 龍 進一郎 鷲田実土里 朝岡聡

料金 指定3,000円 ※各種割引あり(販売中)



プラチナ・シリーズ MPT

「奇跡の音響」と称される小ホールで、贅沢なひとときを。一流アーティストによる珠玉のコンサート・シリーズです。

第2回 御喜美江 & 大田智美

～クラシック・アコーディオン 知られざる深遠な世界～

10月6日(金) 19:00

出演 アコーディオン:御喜美江、大田智美
曲目 林光(野田雅巳編曲):裸の島
J.S.バッハ(御喜美江編曲):幻想曲とフーガ ト短調 BWV542
E.グリーク(内田祥子編曲):ホルベルク組曲 op.40
A.クシャノフスキー:エコー
A.ドヴォルザーク:スラヴ舞曲 op.72-2/スラヴ舞曲 op.46-8
K.H.シュトックハウゼン:TIERKREIS(黄道十二宮)より
A.ピアソラ:オペリヴィオン(忘却)/エスクアロ(鮫)



御喜美江 ©Marco Borggreve



大田智美 ©Ryoichi Aratani

第3回 アントニオ・メネセス

～ブラジルの誇り、チェロ界の巨匠～

11月21日(火) 19:00

出演 チェロ:アントニオ・メネセス
ピアノ:田村響
曲目 ベートーヴェン:ヘンデルの「ユダス・マカベウス」の「見よ、勇者は帰る」の主題による12の変奏曲 ト長調 WoO 45
ショパン:チェロ・ソナタ
J.S.バッハ:トッカータ ハ長調 BWV564より アダージョ
ヴィラ=ロボス:ブラジル風バッハ第2番より「カイピラの小さな汽車」
ヒナステラ:バンペアーナ第2番 op.21
ドビュッシー:チェロ・ソナタ 他



アントニオ・メネセス ©Clive Barde



田村響 ©武藤章

シャイニング・シリーズ MPT

国内外で活躍する若手実力派が出演する新シリーズ。

Vol.2 藤木大地 カウンターテノール リサイタル

平成30年2月4日(日) 15:00

出演 カウンターテナー:藤木大地
ピアノ:松本和将
曲目 武満 徹:死んだ男の残したものは
小林秀雄:落葉松
西村 朗:木立をめぐる不思議
加藤昌則:てがみ 木下牧子:鴉
ヴォーン・ウィリアムズ:リュートを弾くオルフェウス 他



藤木大地



松本和将

料金 指定3,000円 25歳以下1,000円(9月23日(土・祝)発売)

3歳からの楽しいクラシック MPT

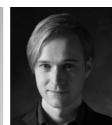
3～6歳のおともだち!みて、きいて、たのしもう!

10月21日(土) 14:00～15:00

出演 ピアノ:白石光隆
バリトン:ヴィタリ・ユシュマノフ
*第14回東京音楽コンクール声楽部門第2位
曲目 プロコフィエフ:パレエ「ロメオとジュリエット」からの10の小品より第6曲「モンタギュー家とキャピレット家」
小林秀雄:まっかな秋
ラフマニノフ:オペラ『アレコ』より「月は高く輝く」 他



白石光隆 ©岩切 等



ヴィタリ・ユシュマノフ

料金 自由500円(販売中)
対象 未就学児(3～6歳)と保護者およびその家族
※大人だけの入場および3歳未満のお子さまの入場はできません。

小ホール

第4回 北村英治カルテット

～クリスマス・ジャズナイト～

12月22日(金) 19:00

出演 クラリネット:北村英治
ピアノ・ヴォーカル:高浜和英
ベース:山口雄三
ドラム:八城邦義
曲目 りんごの木の下で/ウィンター・ワンダーランド
ザ・クリスマス・ソング/メモリーズ・オブ・ユー
シング・シング・シング 他



北村英治

第5回 イザベル・ファウスト

～現代最高峰の無伴奏ヴァイオリン～

平成30年1月22日(月) 19:00

出演 ヴァイオリン:イザベル・ファウスト
曲目 J.S.バッハ:
無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第3番
ホ長調 BWV1006
無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ第3番
ハ長調 BWV1005
無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第2番
二短調 BWV1004
無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ第1番
ト短調 BWV1001



イザベル・ファウスト ©Detlev Schneider

料金 S席5,000円 A席4,000円 B席2,500円
(販売中/第2～4回:B席売切、第5回:予定枚数終了)

小ホール

創遊・楽落らいぶ

—音楽家と落語家のコラボレーション—

500円で音楽と落語を楽しめるお得な1時間コンサート。落語と音楽のコラボレーションをお楽しみください。

vol.39 9月15日(金) 11:00～12:00

出演 落語:三笑亭可龍
ヴァイオリン:大和加奈
チェロ:清水詩織
ピアノ:山本佳澄
内容 第1部:ミニコンサート
第2部:落語と音楽のコラボレーション「ヨハン・シュトラウスⅡ世」



三笑亭可龍

vol.40 11月22日(水) 11:00～12:00

出演 落語:春風亭昇々
作曲・ピアノ:田頭 勉
ヴォーカル:Naomile(ナオミール)
内容 第1部:ミニコンサート
第2部:落語と音楽のコラボレーション「鈴ヶ森」



春風亭昇々

vol.41 平成30年2月8日(木) 19:00～20:30(予定)

出演 落語:笑福亭鶴光
尺八:三橋貴風
内容 第1部:ミニコンサート
第2部:落語と音楽のコラボレーション「善悪双葉の松」



笑福亭鶴光

料金 Vol.39・40:自由500円(Vol.39:予定枚数終了、Vol.40:9月15日(金)発売)
Vol.41:自由1,000円(11月22日(水)発売)

上野 de クラシック

「モーニングコンサート」がリニューアル!東京音楽コンクール入賞者によるクラシックコンサートをお楽しみください。

9月21日(木) 11:00～12:00 ★

出演 バリトン:ヴィタリ・ユシュマノフ *第14回声楽部門第2位
ピアノ:山田剛史 *第5回ピアノ部門第1位及び聴衆賞
曲目 ヴェルディ:歌劇「ドン・カルロ」より「私の最後の日が来ました」
チャイコフスキー:「6つの歌」op.6より「ただ憧れを知る者だけが」 他



ヴィタリ・ユシュマノフ

10月3日(火) 11:00～12:00 ★★

出演 ヴァイオリン:篠原悠那 *第11回弦楽部門第2位
ヴァイオリン:石原悠企 *第13回弦楽部門入選
ヴィオラ:中 恵菜
チェロ:笹沼 樹 *第12回弦楽部門第2位
モーツァルト:セレナーデ第13番「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」
ベートーヴェン:弦楽四重奏曲第8番「ラズモフスキー第2番」



篠原悠那



石原悠企



中 恵菜



笹沼 樹 ©Kei Uesugi

11月11日(土) 14:00～16:00(休職会) ★★★

出演 ピアノ:石井楓子 *第6回ピアノ部門第2位
ピアノ:富永愛子 *第6回ピアノ部門第1位
曲目 ラフマニノフ:組曲第2番 op.17(2台ピアノ)
ラヴェル:「マ・メール・ロワ」より(連弾)
プロコフィエフ:パレエ「ロメオとジュリエット」からの10の小品より(ピアノソロ) 他



石井楓子 ©井村重人



富永愛子

11月16日(木) 11:00～12:00 ★

出演 オーボエ:副田真之介 *第13回木管部門第2位及び聴衆賞
ピアノ:米津真浩
曲目 シューマン:アダージョとアレグロ
ボンキエリ:カプリッチョ 他



副田真之介

12月15日(金) 19:00～20:00 ★★

出演 テノール:村上敏明 *第3回声楽部門第3位
ピアノ:江澤隆行
曲目 武満 徹:死んだ男の残したものは
ブッチェーニ:オペラ「トゥーランドット」より「誰も寝てはならぬ」 他



村上敏明

平成30年1月19日(金) 11:00～12:00 ★

出演 ピアノ:チョン・キュビン *第14回ピアノ部門第1位
曲目 ガルツィ:ソナタ第5番
リスト:ピアノ・ソナタ 口短調 他



チョン・キュビン

2月17日(土) 14:00～16:00(休職会) ★★★

出演 ピアノ:黒岩航紀 *第11回ピアノ部門第1位及び聴衆賞
サクソフォン:上野耕平
ワーグナー(タウジツヒ編):楽劇「ワルキューレ」よりワルキューレの騎行(ピアノソロ)
ガーシュウィン:アイ・ガット・リズム(ピアノソロ)
シュミット:レジェンド op.66 他



黒岩航紀 ©井村重人



上野耕平

3月6日(火) 11:00～12:00 ★

出演 チェロ:藤原秀章 *第13回弦楽部門第2位
ピアノ:開原由紀乃 *第14回ピアノ部門第3位
曲目 サン=サーンス:「動物の謝肉祭」より「白鳥」
ブーランク:チェロ・ソナタ 他



藤原秀章

料金 ★自由500円 ★★自由1,000円 ★★★自由1,500円
(販売中/9月・10月:予定枚数終了)

まちなかコンサート～芸術の秋、音楽さんぽ～ MPT

まちなかで気軽に楽しむクラシック

9月24日(日) 13:00～13:30/14:00～14:30

会場 旧吉田屋酒店【雨天中止】
出演 トランペット:守岡未央 他

9月30日(土)・10月1日(日) 10:30～11:00/11:30～12:00

会場 東京文化会館 キャンピアー【雨天中止】
出演 [9/30] トロンボーン:上田智美 他
[10/1] トランペット:野呂紀之 他

10月4日(水)・5日(木) 15:30～16:15

会場 旧岩崎邸庭園 洋館1階★
出演 [10/4] ヴァイオリン:吉江美桜 チェロ:水野優也 他
[10/5] ソプラノ:清水理恵 メゾソプラノ:高橋華子 他

10月7日(土)・8日(日) 11:00～11:20/12:20～12:40/13:50～14:10/15:10～15:30

会場 江戸東京たてもの園 子宝湯
出演 [10/7 11:00/12:20] ヴァイオリン:小川響子 他
[10/7 13:50/15:10] クラリネット:極木亜裕美 他
[10/8 11:00/12:20] フルート:多久和怜子 オーボエ:篠原拓也
ファゴット:柿沼麻美 他
[10/8 13:50/15:10] トランペット:多田将太郎 他

10月13日(金) 16:00～16:30/18:30～19:00

会場 国立西洋美術館 本館1階ロビー
出演 ソプラノ:迫田美帆 他

10月28日(土) 15:00～15:20/17:00～17:20

会場 東京国立博物館 本館大階段★
出演 ヴァイオリン:吉江美桜 チェロ:水野優也 他

10月29日(日) 13:00～13:40/15:00～15:40

会場 国立国会図書館 国際子ども図書館 レンガ棟3階ホール
出演 ヴァイオリン:岸本萌乃加 他

11月2日(木)・3日(金・祝) 14:00～14:30/15:00～15:30

会場 東京都美術館 佐藤慶太郎記念アトラウンジ
出演 [11/2] オーボエ:副田真之介 ファゴット:柿沼麻美 他
[11/3] カウンターテナー:村松稔之 他

11月5日(日) 13:00～13:30/15:00～15:30

会場 国立科学博物館 日本館1階中央ホール★
出演 ヴァイオリン:小川響子 他



料金 入場無料(★の施設は入館料・入園料が別途必要です)



Workshop Workshop! ~国際連携企画~ MPT

~0歳から大人まで~見つけよう、音楽で広がる新しい世界
ポルトガルの音楽施設「カーザ・ダムジカ」等と連携し、様々なワークショップを開催します。

東京文化会館ミュージック・ワークショップ

リハーサル室

9月23日(土・祝)

「はじめましてクラシック~弦楽四重奏~」
10:30(6~18ヶ月)/12:00(19~35ヶ月)「旅するヨーロッパ」
14:30(5~6歳(未就学児))

平成30年1月14日(日)

「森の王様のフェスタ」
10:30(19~35ヶ月)/12:00(3~4歳)/14:30(5~6歳(未就学児))

平成30年3月4日(日)

「動物たんてい~かかっているのは、だあれだ?~」
10:30(6~18ヶ月)/12:00(19~35ヶ月)「ミュージック・クロック」
14:30(小学生~大人)

料金 参加料500円(9月分:予定枚数終了、1-3月分:9月23日(土・祝)発売)

ミュージック・ワークショップ・フェスタ<冬>

東京文化会館・文京シビックセンター

11月29日(水)~12月3日(日)

11月29日(水)

「咲かせよう!音楽の花」文京
10:00(19~35ヶ月)/11:30(6~18ヶ月)

11月30日(木)

「おとぎの国へ Let's go!」文京
10:00(6~18ヶ月)/11:30(19~35ヶ月)/14:00(3~4歳)「One Day セッション~音楽で描く日本の風景~」文京
10:30(小学生~大人)

12月1日(金)

東京文化会館オリジナル・ワークショップ A (新制作) 文京
10:00(6~18ヶ月)東京文化会館オリジナル・ワークショップ B (新制作) 文京
11:30(19~35ヶ月)「動物たんてい~かかっているのは、だあれだ?~」文京
11:30(6~18ヶ月)/13:30(19~35ヶ月)「ボディ・ビート」文京
14:00(小学生~大人)

12月2日(土)

「ライオン・ビート」文京
10:00(6~18ヶ月)/11:30(19~35ヶ月)「旅するヨーロッパ」文京
10:00(3~4歳)/11:30(5~6歳(未就学児))「One Day コーラス」文京
10:30(小学生~大人)「リズムカル・キッチン」文京
14:30(小学生~大人)

12月3日(日)

「はじめましてクラシック~ヴァイオリン&ピアノ~」文京
10:00(19~35ヶ月)/11:30(6~18ヶ月)「タネまき、タネまき、大きくなあれ!」文京
10:30(19~35ヶ月)/12:00(3~4歳)「クラシックであそぼう!」文京
15:00(小学生~大人(6ヶ月以上入場可))

料金 参加料500円(販売中)

ライオン・ビート
©Mino InoueOneDay コーラス
©Mino Inoue

共催公演

小ホール

東京音楽コンクール入賞者リサイタル:田原綾子ヴァイオリン・リサイタル

12月17日(日) 14:00

出演 ヴァイオリン:田原綾子 *第11回弦楽部門第1位及び聴衆賞
ピアノ:須関裕子
ヴァイオリン:毛利文香、山根一仁
チェロ:上野通明曲目 プラームス:F.A.E.ソナタより 第3楽章スケルツォ ハ短調 WoO.2
シューベルト:アルペジオネ・ソナタ イ短調 D. 821
西村 朗:無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第2番(C線のマントラ)
プロコフィエフ(編曲:V.ボリスフスキー):バレエ音楽
「ロメオとジュリエット」op. 64より(ヴァイオリンとピアノ版)
コダーイ:2つのヴァイオリンとヴァイオリンのためのセレナード op.12
プラームス:三重奏曲 イ短調 op.114

田原綾子

料金 指定3,000円(販売中)

主催・問合せ AMATI 03-3560-3010
共催 東京文化会館(公益財団法人東京都歴史文化財団)

MPT What's "Music Program TOKYO"?

世界的な芸術文化都市東京として、音楽文化の活性化を目指し、「創造性」と「参加性」を柱とした多様な事業を年間を通して一体的に展開する音楽プログラムです。クラシック音楽を基軸にしつつ、様々な分野のアーティストや文化施設等と連携して多彩なコンサートを実施する《Enjoy Concerts!》、海外の教育普及機関などと連携した《Workshop Workshop!》、そのほかの教育普及プログラムを《Music Education Program》として開催することで、東京の音楽文化に刺激を与え、世界に向け発信していきます。

※公演により取扱いのないプレイガイドもございます。
※都合により内容が変更となる場合がございますのでご了承ください。
※未就学児の入場はご遠慮ください。(一部のコンサート/ワークショップを除く)
※料金は税込のみです。

お問合せ

東京文化会館事業係 03-3828-2111(代表)
www.t-bunka.jp Twitter@tbunka_official東京バレエ団プリンシパル木村和夫さんに聞く
モーリス・ベジャール

インタビュー・文/長野由紀(舞踊評論家)



パワフルで野性味あふれる男性群舞、壮大なスペクタクル性や作品に満ちる濃厚なエロスによって、バレエに革命を起こしたモーリス・ベジャール。現代の劇場舞踊においてもっとも重要な振付家の一人である彼が亡くなって、早くも今年の11月で十年になる。

その名作をレパートリーに多数擁する東京バレエ団に1984年に入団し、現在は団員の指導にも力を注ぐプリンシパル・ダンサーの木村和夫にとっても、ベジャールは特別な存在だ。中学生の時に地元の熊本で観た伝説のジョルジュ・ドンの『ボレロ』(1982年カンパニー初演、ラヴェル)や、入団の1年後に早くも役をもらい本人から直接指導を受ける機会に恵まれた『ザ・カブキ』(1986年、黛敏郎)、主役級の一人としてクリエーションに加わった『M』(1993年、同)など、多くの作品に出演してきたが、なかでも『中国の不思議な役人』(2004年カンパニー初演、バルトーク)は思い出深い。木村の“役人”は、端整なのに予測不可能、体温のない肉体の中心に性欲だけが淀んでいるような不気味さがある。「初演のときは緊張してカチカチだったので、ロボットのような動きにつながって怖さが出たんですね。それが少し慣れてくるとスムーズになり、かえって凄味が殺がれてしまう。そこでもう一度初心に戻って、感情を最小限にしたのがこの役にはよかったです。」

当たり役として、近いところでは今年の2月まで繰り返し踊ってきたが、あるとき、あり得ないことが起こった。「ヨーロッパ公演で一度、ズボンのファスナーを上げ忘れて舞台に出てしまったんです。何かスースーするな、と思ったら…」笑うところではない。想像しただけで冷や汗が出るが、「とにかく大きく動けないので、抑えるしかありません。床に倒れる振付の部分で急いで締めて、そこからは激しく踊ったのですが、後で社長(バレエ団総監督だった故佐々木忠次氏)が、『今日はよかったよ!』と。前半を抑えれば抑えるほど後半の激しさが映える、緩急が大事なんだと実感しました。」

アクシデントからのこの教訓は、もちろんその後、他の作品の舞台でも活かされることになる。「若い時はできることを全部見せてやろうと思ってしまいますが、こういうことが考えられるようになると、良くなるんです。」

スケジュールが合わず、ベジャールに『中国の不思議な役人』の本番を見てもらえなかったのが心残りだという。「どの作品でも、彼が袖で見ていると、つい120%くらい頑張ってしまう。するとベジャールさんも喜んで、向こうから握手してくれる。その笑顔を見るのが本当にうれしく、ダンサー冥利に尽きる瞬間でした。」






16歳の『ザ・カブキ』以来、ベジャールとのリハーサルで「存在感、オーラ、心の奥底まで見透かされているようなあの目」

モーリス・ベジャール 1994年4月29日 写真/木之下 晃
木之下 晃写真集「石を聞く肖像」より

に緊張しなかったことはないというが、経験を重ねるにつれて、その偉大さはさらに実感されるようになった。ベジャールが振付の進みの早い人だったことはよく知られているが、たとえば『M』(三島由紀夫をテーマとする作品)の“楯の会”の男性群舞でも、「ダンサーに少し振りを与えてぱっと音楽をかけて踊ってみると、いきなり『こうなっちゃうんだ!』と、その構成力に皆が感動した。「シンプルな動きも多いのに、踊る喜びをダンサーから引き出す。ただ振付ができるというのではなく、そういうマジックを使いこなしていた人でした。」

そのベジャールを知らない世代が、東京バレエ団でも大多数になった。彼らは映像を観るなどし、よく研究もしているのだが、本人から直接指導を受けた世代として「ベジャールさんが自分たちから引き出してくれたものを、映像で理解することは難しい」と感じることも。たとえば『春の祭典』で30人を指導し、全員に全力を出させようとすると本当に疲れるが、「肉体で会話しづつかり合うというベジャール作品本来の良さやエネルギーを伝えていくのが、自分たちの役割」と感じている。

大ホール

6 金 18:30	東京二期会オペラ劇場『蝶々夫人』	<p>演目 ブッチーニ:歌劇『蝶々夫人』 全3幕/日本語字幕付き原語(イタリア語)上演</p> <p>指揮 ガエタノ・デスピノーサ</p> <p>演出 栗山昌良</p> <p>出演 (6日・8日) (7日・9日) 蝶々夫人: 大村博美 森谷真理 ピンカートン: 古橋郷平 宮里直樹 シャープレス: 与那城敬 今井俊輔 スズキ: 中島郁子 山下牧子</p> <p>合唱 二期会合唱団</p> <p>管弦楽 東京交響楽団</p> <p>料金 S10,000 A9,000 B8,000 C6,000 D4,000 学生2,000</p> <p>問合せ 二期会チケットセンター 03-3796-1831 チケットスペース 03-3234-9999</p>	 大村博美 森谷真理 (6-8日) (7-9日) ©武藤 章
10 火 19:00	西本智実指揮 モーツァルト『レクイエム』 —ヴァチカン国際音楽祭2017記念—	<p>指揮 西本智実</p> <p>出演 熊本佳永(S) 野上貴子(A) 小堀勇介(T) 田中 勉(Br)</p> <p>管弦楽 イルミナートフィルハーモニーオーケストラ</p> <p>合唱 イルミナート合唱団</p> <p>曲目 モーツァルト:「レクイエム」 「戴冠式ミサ」</p> <p>料金 S5,000 A4,000</p> <p>問合せ 西本智実「レクイエム」事務局 03-3593-3221</p>	 西本智実 ©塩澤秀樹
11 水 19:00	都民劇場音楽サークル第650回定期公演 ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団	<p>指揮 ウラディーミル・ユロフスキ</p> <p>出演 辻井伸行(Pf)</p> <p>管弦楽 ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団</p> <p>曲目 ワーグナー:楽劇「ニュルンベルクのマイスター・ジンガー」 第1幕への前奏曲 ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番 チャイコフスキー:交響曲第5番</p> <p>料金 S24,000 A20,000 B16,000 C12,000</p> <p>問合せ 都民劇場 03-3572-4311</p>	 ウラディーミル・ユロフスキ ©Richard Cannon
12 木 19:00	ノルウェー・アーケティック・フィルハーモニー管弦楽団	<p>指揮 クリスチャン・リンドバーク</p> <p>出演 ペーター・ヤブロンスキー(Pf)</p> <p>管弦楽 ノルウェー・アーケティック・フィルハーモニー管弦楽団</p> <p>曲目 オーレ・オルセン:アースガルドの騎行 グリーグ:ピアノ協奏曲 チャイコフスキー: 交響曲第5番</p> <p>料金 SS12,000 S10,000 A8,000 B6,000</p> <p>問合せ プロアルテムジケ 03-3943-6677</p>	 クリスチャン・ リンドバーク ©Mats Backer
14 土 17:00	Music Program TOKYO 小曽根真 & ピーター・アースキン "Jazz meets Classic" with 東京都交響楽団	<p>指揮 リオ・クオクマン ※第1部のみ</p> <p>管弦楽 東京都交響楽団 ※第1部のみ</p> <p>出演 小曽根真(Pf) ピーター・アースキン(Pc) ダレク・オレス(Cb) ※第2部のみ</p> <p>曲目 パーンスタイン:交響曲第2番「不安の時代」他</p> <p>料金 S5,000 A4,000 B3,000 25歳以下1,000</p> <p>問合せ 東京文化会館 事業係 03-3828-2111</p>	 クリスチャン・ リンドバーク ©Mats Backer

休館日:16日(月)・17日(火)

15 日 14:00	夏目漱石生誕150年記念企画 漱石が上野で聴いた「ハイカラの音楽会」	<p>共催公演 P4~7参照</p> <p>総監督(企画・監修) 瀧井敬子</p> <p>指揮 山田和樹</p> <p>出演 川崎翔子(Pf) 遠藤真理(Vc) 大久保光哉(舞台進行・夏目漱石役) 横浜シフォニエッタ</p> <p>管弦楽 漱石生誕150年記念合唱団 (東京混声合唱団&エスバス混声合唱団)</p> <p>合唱 ウェーバー:歌劇「魔弾の射手」序曲 メンデルスゾーン:ピアノ協奏曲第1番 モーツァルト:アイネ・クライネ・ナハトムジーク シューマン(石倉小三郎訳):3つの詩より「流浪の民」 サン＝サーンス:チェロ協奏曲第1番 J.S.バッハ=アーベルト:前奏曲/コラール/フーガ</p> <p>料金 S7,000 A5,000 B4,000 C2,000</p> <p>問合せ ミリオンコンサート協会 03-3501-5638</p>	 山田和樹 ©Yoshinori Tsuru
18 水 19:00	関孝弘 ピアノリサイタル	<p>曲目 ショパン:ピアノソナタ第2番「葬送」他</p> <p>料金 指定5,500</p> <p>問合せ Ro-On チケット 047-365-9960</p>	 関 孝弘
20 金 14:00	熊川哲也 Kバレエカンパニー Autumn Tour 2017『クレオパトラ』(新作・世界初演)	<p>演目 カール・ニールセン:『クレオパトラ』全2幕(新作・世界初演)</p> <p>演出・振付 熊川哲也</p> <p>出演 (20日・21日夜) (21日昼・22日) クレオパトラ: 中村祥子 浅川紫織 ブトレイオス: 山本雅也 篠宮佑一</p> <p>指揮 井田勝大</p> <p>管弦楽 シアター オーケストラトキョー</p> <p>料金 S16,000 A12,000 B8,000 C6,000 D4,000</p> <p>※5歳以上入場可</p> <p>問合せ チケットスペース 03-3234-9999</p>	 ©Toru Hiraiwa
27 金 18:30	三枝成彰 オペラブッファ『狂おしき真夏の一日』	<p>演目 三枝成彰作曲/林 真理子台本: オペラ『狂おしき真夏の一日』(世界初演)</p> <p>指揮 大友直人</p> <p>演出 秋元 康</p> <p>出演 大石恭一:大島幾雄 大石陽子:佐藤しのぶ 大石太郎:ジョン・健・ヌッツォ フランシーヌ:小川里美 大石次郎:大山大輔 ユウキ:村松稔之 エミコ:小林沙羅 フミエ:坂本 朱 リサ:小村知帆</p> <p>合唱 六本木男声合唱団 ZIG-ZAG</p> <p>管弦楽 新日本フィルハーモニー交響楽団</p> <p>料金 プラチナ50,000 SS25,000 S15,000 A10,000 B5,000 C3,000 D1,000</p> <p>問合せ メイ・コーレーション 03-3584-1951</p>	 三枝成彰
28 土 18:30			 秋元 康
29 日 14:00			 林 真理子

小ホール

1 日 15:00	舞台芸術創造事業 夏目漱石生誕150年記念・国際共同制作 オペラ「Four Nights of Dream」【日本初演】	<p>主催公演 P4~7参照</p>	
2 月 19:00	新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズ TOKYO66 小島加奈子 ピアノリサイタル	<p>曲目 プロコフィエフ:ピアノソナタ第6番 他</p> <p>料金 自由2,500 問合せ 日本演奏連盟 03-3539-5131</p>	
3 火 11:00 19:00	東京文化会館 上野 de クラシック	<p>主催公演 P11参照</p>	
4 水 19:00	中村静香 (Vn・Va) & 深沢亮子 (Pf) デュオリサイタル	<p>曲目 ベートーヴェン:ピアノとヴァイオリンのためのソナタ第10番 他</p> <p>料金 自由5,000 学生3,000</p> <p>問合せ オフィスアルシュ 03-3565-6771</p>	
5 木 19:00	木下牧子 作品展4 ピアノ・プラス	<p>出演 戸澤哲夫(Vn) 小野富士(Va) 藤森亮一(Vc) 藤原亜美(Pf) 永野光太郎(Pf) 佐野隆哉(Pf) 田中拓也(A-Sax) 西久保友広(Mar) 小川明子(A)</p> <p>曲目 木下牧子:ピアノ四重奏曲「もうひとつの世界」他</p> <p>料金 自由4,000 学生2,000 問合せ 新演 03-3561-5012</p>	
6 金 19:00	Music Program TOKYO プラチナ・シリーズ第2回 御喜美江(Ac) & 大田智美(Ac) 〜クラシック・アカデミアン知られざる深遠な世界〜	<p>主催公演 P10参照</p>	
7 土 14:00	第26回和波たかよし アフタヌーンコンサート 《クラリネットの橋本奈奈さんを迎えて》	<p>出演 和波たかよし(Vn・トック) 土屋美寧子(Pf) 橋本奈奈(Cl)</p> <p>曲目 バルトーク:コントラソツ 他</p> <p>料金 A5,000 B4,500 問合せ AMATI 03-3560-3010</p>	
8 日 14:00	トルヴェール・クワルテット with 小柳美奈子 (Pf)	<p>出演 須川展也(S-Sax) 彦坂真一郎(A-Sax) 神保佳祐(T-Sax) 田中靖人(Br-Sax) 小柳美奈子(Pf)</p> <p>曲目 (8日)ラヴェル/新井靖志:弦楽四重奏曲 他 (9日)デザンクロ:サクソフォン四重奏曲 他</p> <p>料金 [1回券] 指定4,000 学生3,000 [2公演セット券] 指定7,000 学生5,000</p> <p>問合せ コンサートイマジジ 03-3235-3777</p>	
10 火 18:45	日本モーツァルト協会 第592回例会〜クイケンの弦楽四重奏曲〜	<p>出演 シギスヴァルト・クイケン(Vn) サラ・クイケン(Vn) マルレーン・ティアーズ(Va) ロナン・ケルノア(Vc)</p> <p>曲目 モーツァルト:弦楽四重奏曲 K575「プロイセン王第1番」他</p> <p>料金 自由5,000 学生2,000</p> <p>問合せ 日本モーツァルト協会 03-5467-0626</p>	
11 水 19:00	Music Program TOKYO 小曽根真 ワークショップ 「自分で見つける音楽 Vol.5」	<p>主催公演 P3参照</p>	
12 木 19:00	ザ・トランペットコンサート 結成30周年記念東京公演	<p>出演 佛坂咲千生(Tp) 岡崎耕二(Tp) 中山隆崇(Tp) 奥山泰三(Tp) 他</p> <p>曲目 A.リード:アルメニアン・ダンス Part1 他</p> <p>料金 自由3,000 学生(高校生以下) 2,000</p> <p>問合せ ザ・トランペットコンサート 井山 090-3526-1306</p>	
13 金 19:00	花房晴美 (Pf) デビュー40周年記念リサイタル	<p>曲目 ドビュッシー:前奏曲集第1集、第2集より 他</p> <p>料金 自由5,000 学生3,000</p> <p>問合せ コンサート・プランニング 03-5411-1090</p>	
14 土 14:00	宮本史利 リサイタル2017	<p>出演 宮本史利(Br) 大嶋千暁(Pf) 宮本史利リサイタル2017特別合唱団</p> <p>曲目 ロッシーニ:オペラ「セヴィリアの理髪師」より「私は町のなんでも屋」他</p> <p>料金 指定4,500 問合せ Ro-Onチケット 047-365-9960</p>	

休館日:16日(月)・17日(火)

15 日 14:30	崎元 讓 音楽家生活50周年記念 ファンタスティック・ハーモニカ	<p>出演 崎元 讓(クロマティック・ハーモニカ) 美野春樹(Pf)</p> <p>曲目 美野春樹:ハーモニカのための「3つのデッサン」(委嘱初演) 他</p> <p>料金 自由4,000(当日4,500)</p> <p>問合せ カメラータ・トウキョウ 03-5790-5560</p>	
18 水 19:00	上原由記音 ピアノリサイタル フェデリコ・モンボウ没後30年記念「沈黙の音楽」	<p>曲目 モンボウ:沈黙の音楽(前奏曲集)第4集《全曲》他</p> <p>料金 自由3,500(当日4,000) 学生2,500(当日3,000)</p> <p>問合せ コンセール・プルミエ 042-662-6203</p>	
19 木 19:00	瀬尾久仁&加藤真一郎 ピアノデュオリサイタル2017	<p>曲目 ベートーヴェン:連弾のためのソナタ 他</p> <p>料金 自由3,500 学生1,500 問合せ 東京コンサーツ 03-3200-9755</p>	
20 金 19:00	熊本マリ(Pf)の夜会〜ピアノが語る4人の哲学者〜	<p>曲目 J.S.バッハ:「ゴルトベルク変奏曲」より 他</p> <p>料金 指定4,000 問合せ プロアルテムジケ 03-3943-6677</p>	
21 土 14:00	Music Program TOKYO 3歳からの楽しいクラシック	<p>主催公演 P10参照</p>	
22 日 17:00	沖仁 con 渡辺香津美	<p>出演 沖仁(Gt) 渡辺香津美(Gt) ヤヒロトモヒロ(Perc)</p> <p>料金 指定6,000 問合せ 東京音協 03-5774-3030</p>	
23 月 19:00	パーヴェル・ネルセシアン ピアノリサイタル	<p>曲目 プロコフィエフ:バレエ「ロメオとジュリエット」からの10の小品 他</p> <p>料金 自由3,500(当日4,000) 学生3,000</p> <p>問合せ 日本ユーラシア協会 03-3429-8231</p>	
24 火 19:00	スライドジャパン コンサートシリーズ2017「シンフォニック」	<p>出演 青木 昂(Tb) 越智大輔(Tb) 黒金寛行(Tb) 清水真弓(Tb) 玉木 優(Tb) 佐藤敬一郎(Tb) 鳥塚心輔(Tb) 品川 隆(Tb)</p> <p>曲目 ワーグナー:「ニーベルングの指環」より 他</p> <p>料金 指定3,500 学生3,000 高校生以下2,000</p> <p>問合せ スライドジャパンコンサート実行委員会 080-1225-5351</p>	
25 水 19:00	傘寿記念コンサート 北村源三 奇跡のトランペット	<p>出演 北村源三(Tp) 家田厚志(Cond) 東京弦楽アンサンブル MIRAI</p> <p>曲目 マラー:花の章 カッチーニ:アヴェ・マリア 他</p> <p>料金 自由5,000 問合せ 未来音楽企画 03-5946-9455</p>	
26 木 18:30	ユ・マ室内合奏団定期演奏会2017 ラストコンサート〜30年の感謝をこめて〜	<p>出演 霜 佐紀子(Vn) 竹内晴天(Va) 松岡陽平(Vc) 齋藤 順(Cb) 他</p> <p>曲目 チャイコフスキー:弦楽セレナーデ 他</p> <p>料金 自由4,000</p> <p>問合せ ユ・マ室内合奏団 044-877-9795</p>	
27 金 19:00	梯剛之のショパン・リサイタル 2017	<p>出演 梯剛之(Pf) クワルテット・セラシア(弦楽四重奏)</p> <p>曲目 ショパン:ピアノ協奏曲第1番(弦楽四重奏版) 他</p> <p>料金 指定4,000 ペア券3,500 学生2,500</p> <p>問合せ ソナーレ・アートオフィス 03-5754-3102</p>	
28 土 15:00	Music Program TOKYO シャイニング・シリーズ Vol.1 レクチャーコンサート 「漱石の体験した洋楽〜室内楽と喜歌劇『ボッカチオ』」	<p>主催公演 P7参照</p>	
29 日 14:00	東京ハルモニカ室内オーケストラ 第55回定期演奏会	<p>出演 河野和雄(Org)</p> <p>曲目 ヘンデル:12の合奏協奏曲 他</p> <p>料金 指定4,000</p> <p>問合せ 東京ハルモニカ室内オーケストラ 03-6380-4560</p>	
30 月 19:00	石井克典 ピアノリサイタル	<p>曲目 ベートーヴェン:ピアノソナタ第29番「ハンマークラヴィア」他</p> <p>料金 自由4,000 学生3,000</p> <p>問合せ ソナーレ・アートオフィス 03-5754-3102</p>	
31 火 18:00	〈文化庁新進芸術家海外研修制度50周年記念・ 文化庁芸術家在外研修員の会設立30周年記念〉 コンサートとシンポジウムの夕べ	<p>出演 蒲原史子(S) 木村圭子(Ms) 森永朝子(Ms) 平野智美(Cem) 天野加代子(Ms) 真野路津紀(S) 松川 暉(Vn) 中谷彩花(Pf)</p> <p>内容 18:00〜 シンポジウム:「海外研修の成果と展望」 澤和樹 徳永二男 篠崎史子 他</p> <p>19:15〜 コンサート</p> <p>料金 自由3,000 問合せ プロアルテムジケ 03-3943-6677</p>	

大ホール

4 土 15:00	billboard classics festival 2017 出演 八神純子 渡辺美里 杏里 NOKKO 川井郁子 福原美穂 指揮 栗田博文 管弦楽 東京フィル・ビルボードクラシックスオーケストラ 料金 指定7,800 問合せ キョードー東京 0570-550-799
5 日 15:00	May J. Premium Concert 2017 ～ Me, Myself & Orchestra ～ 出演 May J. 指揮 栗田博文 管弦楽 東京フィル・ビルボードクラシックスオーケストラ 料金 指定6,800 問合せ キョードー東京 0570-550-799
8 水 19:00	東京都交響楽団 第842回定期演奏会Aシリーズ P21参照 指揮 ハンヌ・リントウ 出演 ニーナ・ケイネル(Ms) トゥオマス・プルシオ(Br) 男声合唱 フィンランド・ポリテク男声合唱団 曲目 シベリウス:クレルヴォ交響曲 料金 S7,500 A6,500 B5,500 C4,500 Ex3,200 問合せ 都響ガイド 0570-056-057
9 木 18:30	ハンガリー国立歌劇場『ランメルモールのルチア』 演目 ドニゼッティ:歌劇『ランメルモールのルチア』 指揮 ペーター・ヴァレントヴィッチ(9日) バラージュ・コチャール(11日) 演出 マーテー・サボー 出演 (9日) (11日) ルチア :エディタ・グルベローヴァ アンドレア・ロスト エドガルド:イシュトヴァーン・ホルヴァート ペーデル・バルツォー エンリコ:ミハイ・カールマンディ ソルターン・ケレメン 管弦楽 ハンガリー国立歌劇場管弦楽団 合唱 ハンガリー国立歌劇場合唱団 料金 [9日] S29,000 A24,000 B19,000 C14,000 D9,000 [11日] S23,000 A19,000 B15,000 C12,000 D8,000 問合せ コンサート・ドアーズ 03-3544-4577
10 金 18:30	ハンガリー国立歌劇場『こうもり』 演目 J.シュトラウス2世:喜歌劇『こうもり』 指揮 ヤーノシュ・コヴァーチ 演出 ミクローシュ・シネタール 管弦楽 ハンガリー国立歌劇場管弦楽団 合唱 ハンガリー国立歌劇場合唱団 料金 S19,000 A16,000 B13,000 C10,000 D7,000 問合せ コンサート・ドアーズ 03-3544-4577
12 日 14:00	イングリット・フジコ・ヘミング ソロコンサート 出演 イングリット・フジコ・ヘミング(Pf) 曲目 ショパン:エチュード「別れの曲」 エチュード「革命」他 料金 S9,500 A7,500 B5,500 C3,500 問合せ コンサート・ドアーズ 03-3544-4577
14 火 19:00	都民劇場音楽サークル第651回定期公演 チャイコフスキー・シンフォニー・オーケストラ 指揮 ウラディーミール・フェドセーエフ 出演 三浦文彰(Vn) 管弦楽 チャイコフスキー・シンフォニー・オーケストラ 曲目 ボロディン:歌劇「イーゴリ公」より ダツタン人の踊り チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 ショスタコーヴィチ:交響曲第5番 料金 S16,000 A13,000 B10,000 C7,000 問合せ 都民劇場 03-3572-4311

休館日:6日(月)・7日(火)

17 金 18:30	モーリス・ベジャール・バレエ団 Aプロ『魔笛』 演目 モーツァルト:『魔笛』 振付・演出 モーリス・ベジャール 料金 S17,000 A15,000 B13,000 C10,000 D8,000 E6,000 問合せ NBSチケットセンター 03-3791-8888
18 土 19 日 14:00	モーリス・ベジャール・バレエ団&東京バレエ団 特別合同ガラ ベジャール・セレブレーション 演目 「テム・エ・ヴァリアシオン」 振付:ジル・ロマン 出演:モーリス・ベジャール・バレエ団 「ベジャール・セレブレーション」 振付:モーリス・ベジャール 演出:ジル・ロマン 出演:モーリス・ベジャール・バレエ団&東京バレエ団 料金 S19,000 A16,000 B13,000 C10,000 D7,000 E4,000 問合せ NBSチケットセンター 03-3791-8888
22 水 19:00	モーリス・ベジャール・バレエ団 Bプロ 『ボレロ』『ピアフ』『アニマ・ブルース』『兄弟』 演目 「ボレロ」 振付:モーリス・ベジャール 音楽:モーリス・ラヴェル 「ピアフ」 振付:モーリス・ベジャール 音楽:エディット・ピアフ 「アニマ・ブルース」 振付:ジル・ロマン 音楽:シテイパーカッション 「兄弟」 振付:ジル・ロマン 音楽:モーリス・ラヴェル、エリック・サティ、吉田兄弟 美空ひばり、シテイパーカッション 料金 S17,000 A15,000 B13,000 C10,000 D8,000 E6,000 問合せ NBSチケットセンター 03-3791-8888
23 木 14:00	日本の魅力再発見! 東儀秀樹&須川展也 with 東京交響楽団 出演 東儀秀樹(雅楽) 須川展也(Sax) 東京交響楽団(管弦楽) 料金 無料(都内在住・在勤・在学の方1,800名様無料ご招待) ※申し込み方法等、詳細は下記へお問合せください 問合せ 「東京都人材支援事業団コンサート」公演窓口 03-6271-8520 http://www.tokyo-jinza.or.jp/

東京文化会館チケットサービスのご案内

当館で開催される、オペラ、バレエ、クラシックコンサート等のチケットを多数取り揃えております。窓口、お電話の他、インターネットでもご購入いただけます。ぜひご利用ください。

- ◆窓口 10:00~19:00
- ◆TEL 03-5685-0650(10:00~18:00)
- ◆HP <http://www.t-bunka.jp/>
- ◆休業日 9月/11日(月)・12日(火)
10月/16日(月)・17日(火)
11月/6日(火)・7日(火)
12月/18日(月)・19日(木)・29日(金)・30日(火)

- 掲載情報は2017年8月19日現在のものです。
- 主催者等の都合により、公演内容が変更になる場合があります。また、公演によっては全席種のチケットをご用意できない場合があります。詳しくは各主催者にお問合せください。

アルト(A)/アコーディオン(Ac)/アルトサクソ(A-Sax)/バンドネオン(Bn)/バリトン(Br)/バリトンサクソ(Br-Sax)/バス(Bs)/バスバリトン(Bs-Br)/コントラバス(Cb)/チェンバロ(Cem)/合唱(Cho)/クラリネット(Cl)/指揮(Cond)/カウンターテナー(CT)/ドラムス(Ds)/ユーフォニアム(Eu)/ファゴット(Fg)/フルート(Fl)/フォルテピアノ(Fp)/ヴァイオリン・ダ・ガンバ(Gb)/ギター(Gt)/ハープ(Hp)/ホルン(Hr)/キーボード(Key)/マリンバ(Mar)/メゾソプラノ(Ms)/オーボエ(Ob)/オルガン(Og)/パーカッション(Pc)/ピアノ(Pf)/リコーダー(Rec)/ソプラノ(S)/サクソ(Sax)/ソプラノサクソ(S-Sax)/シンセサイザー(Syn)/テノール(T)/トロンボーン(Tb)/ティンパニ(Tim)/トランペット(Tp)/テナーサクソ(T-Sax)/テューバ(Tu)/ヴァイオリン(Va)/チェロ(Vc)/ヴィブラフォン(Vib)/ヴァイオリン(Vn)/ヴォーカル(Vo)

小ホール

4 土 15:00	東京文化会館オペラBOX 『Help! Help! グロボリンクスだ! ~エイリアン襲来!!~』 主催公演 P9 参照
5 日 14:00	デビュー30周年プロジェクトII 仲道都代(Pf) オール・シューマン・プログラム 曲目 シューマン:幻想曲ハ長調 他 料金 S6,000 A5,000 問合せ ジャパン・アーツびあ 03-5774-3040
19:00	トロンボーン・ユニット・ハノーファー 曲目 ダニエル・シュニーター:オリンピア(TUHのための) 他 料金 自由5,000 中高大学生3,500 小学生1,000 問合せ プロ アルテムジケ 03-3943-6677
8 水 19:00	アンリ・バルダ ピアノリサイタル 曲目 J.S.バッハ:平均律クラヴィア曲集第1巻より 他 料金 指定6,000 問合せ コンサートイマジン 03-3235-3777
9 木 19:00	名倉誠人 マリンバリサイタル2017 現代によみがえる古典 - 枕草子とバッハ 出演 名倉誠人(Mar.Vib) 北村千絵(朗読) 前田綾子(Fl) 河野玲子(Mar) 曲目 ハーダー:「前奏曲とフーガ」マリンバ独奏のための 他 料金 指定4,000 問合せ ムジカキラ 03-6431-8186
10 金 19:00	館野 泉 バースデー・コンサート2017 出演 館野 泉(Pf) 今井信子(Va) 曲目 ゴトリボヴィチ:ヴィオラ・ソナタ(世界初演) 他 料金 指定6,400 問合せ ジャパン・アーツびあ 03-5774-3040
11 土 14:00	東京文化会館 上野 de クラシック 主催公演 P11 参照
19:00	山崎小桃 ソプラノリサイタル 出演 山崎小桃(S) 井ノ上吏(T) 小島さやか(Pf) 曲目 ブッチーニ:歌劇「トスカ」より「歌に生き愛に生き」他 料金 自由4,500 学生・シルバー-3,000 問合せ プロスペリティー 03-3908-8604
12 日 14:00	カルテット・エクセルシオ 第33回東京定期演奏会 曲目 シューベルト:弦楽四重奏曲第13番 他 料金 自由4,000 シニア2,000 学生1,000 ペア6,000 問合せ ミリオンコンサート協会 03-3501-5638
13 月 19:00	デビュー20周年記念 礪 絵里子 ヴァイオリン・リサイタル・シリーズ第4回 ~ブラームス ヴァイオリン・ソナタ全曲~ 出演 礪 絵里子(Vn) 練木繁夫(Pf) 曲目 ブラームス:ヴァイオリン・ソナタ第1番「雨の歌」他 料金 指定5,000 問合せ イチマルマルニ 03-3264-0244
14 火 19:00	佐藤久成 ヴァイオリンリサイタル 出演 佐藤久成(Vn) 佐野隆哉(Pf) 曲目 ヴィターリ:シャコンヌ 他 料金 S5,000 A4,000 問合せ コンサートイマジン 03-3235-3777
15 水 19:00	エクス・ノヴォ室内合唱団演奏会 vol.8 ~モンテヴェルディ生誕450周年記念 part2~ 出演 福島康晴(Cond) 阿部早希子(S) 佐藤裕希恵(S) 鏡貴之(T) 前田ヒロミツ(T) 三浦英治(Bs) 衆形亜樹子(Org) 朝吹園子(Vn) 懸田貴嗣(Vc) 宮下宣子(Tb) 他 曲目 モンテヴェルディ:『聖母マリアの夕べの祈り』全曲 料金 自由4,500 学生2,500 当日5,000 問合せ ムジカキラ 03-6431-8186
16 木 11:00	東京文化会館 上野 de クラシック 主催公演 P11 参照
18:45	日本モーツァルト協会 第593回例会 ~ミカラ・ベトリの芸術~ 出演 ミカラ・ベトリ(Rec) 岡本誠司(Vn) 朝吹園子(Va) 懸田貴嗣(Vc) 曲目 モーツァルト:フルート四重奏曲全4曲 他 料金 自由5,000 学生2,000 問合せ 日本モーツァルト協会 03-5467-0626
17 金 19:00	中川晃教コンサート at 東京文化会館2017 曲目 Can't take my eyes off you 他 料金 指定7,000 問合せ Ro-Onチケット 047-365-9960






休館日:6日(月)・7日(火)

18 土 14:00	イリーナ・メジュエフ 日本デビュー20周年記念 3つのピアノリサイタル Vol.2 オール・ショパン 曲目 ショパン:ピアノソナタ第2番「葬送」他 料金 指定5,000 学生3,000 問合せ アイエムシーミュージック 03-6907-2535
19:00	アカンサスIIコンサート 出演 村上和邦(コンサートマスター) 戸澤采紀(Vn) 曲目 ドヴォルザーク:弦楽セレナーデ 他 料金 自由4,000 問合せ 弦楽合奏団 アカンサスII(東條) 045-560-6115
19 日 14:30	日本テレマン協会 第245回定期演奏会 出演 延原武春(Ob) 北山 隆(Rec) 浅井咲乃(VI) 曾田 健(Vc) 高田泰治(Cemb) 曲目 テレマン:四声部の協奏曲 他 料金 自由3,500(当日4,000) 65歳以上2,000 問合せ 日本テレマン協会 06-6345-1046
20 月 19:00	小松亮太「天空のバンドネオン」~タンゴでスタジオジブリ~ 出演 小松亮太(Bn) 鈴木厚志(Pf) 曲目 未定 料金 指定5,500 問合せ 東京音協 03-5774-3030
21 火 19:00	Music Program TOKYO プラチナ・シリーズ 第3回 アントニオ・メネセス ~ブラジルの誇り、チェロ界の巨匠~ 主催公演 P10 参照
22 水 11:00	創遊・楽落らいぶ Vol.40 -音楽家と落語家のコラボレーション- 主催公演 P10 参照
19:00	中井恒仁 & 武田美和子 ピアノ・デュオリサイタル 「ピアノの芸術」vol.3 曲目 チャイコフスキー:交響曲第6番「悲愴」(連弾版) 他 料金 自由5,000 問合せ プロ アルテムジケ 03-3943-6677
23 木・祝 14:00	エフゲニー・ザラフィアンツ ピアノリサイタル 曲目 ショパン:24の前奏曲集 他 料金 自由5,500 問合せ レックス 03-5765-7010
24 金 19:00	菊地裕介 ピアノリサイタル 曲目 シューマン:アレグロ 他 料金 自由4,000 学生2,000 ペア6,000 当日5,000 料金 自由3,4405-8474
25 土 14:00	岡田博美 ピアノリサイタル2017 Virtuosity -バロックから近代まで 曲目 リスト:ドン・ジョヴァンニの回想 他 料金 S5,000 A4,000 B2,000 問合せ カメラータ・トウキョウ 03-5790-5560
26 日 14:00	松本和将(Pf)の世界音楽遺産 シリーズ第2回 ロシア編 曲目 ムソルグスキー:組曲「展覧会の絵」他 料金 指定4,500 問合せ タッシ・アーツ 03-5272-1370
19:15	The Horn Quartet Concert 2017 出演 安土真弓(Hr) 五十畑 勉(Hr) 岸上 穰(Hr) 日高 剛(Hr) 曲目 モーツァルト:「フィガロの結婚」序曲 他 料金 自由3,500 学生2,000 問合せ マルタミュージックサービス 047-335-2002
27 月 19:00	多美智子 室内楽シリーズ XIV ~ブラームスへの思慕~ 出演 山本正治(Cl) 中木健二(Vc) 多美智子(Pf) 曲目 ブラームス:クラリネット三重奏曲 他 料金 自由4,000 問合せ 新演 03-3561-5012
28 火 19:00	新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズ TOKYO67 石原妙子 ソプラノリサイタル 出演 石原妙子(S) 青木ゆり(Pf) 曲目 ヴェルディ:歌劇「アイダ」より「勝つて帰れ」他 料金 自由2,500 問合せ 日本演奏連盟 03-3539-5131
29 水 19:00	楽壇生活40周年記念公演 店村眞積 ヴィオラリサイタル 出演 店村眞積(Va) 練木繁夫(Pf) 曲目 ショスタコーヴィチ:ヴァイオリン・ソナタ 他 料金 指定6,000 学生3,000 問合せ カジモト・イーラス 0570-06-9960
30 木 19:00	第15回本間一夫記念日本点字図書館チャリティコンサート 「川島成道 ヴァイオリン・リサイタル~愛の旋律~」 出演 川島成道(Vn) 須関裕子(Pf) 曲目 ブラームス:ヴァイオリン・ソナタ第1番「雨の歌」他 料金 自由4,000 問合せ 日本点字図書館 03-3209-0241

大ホール

2 土	15:00	松山バレエ団『くるみ割り人形』 演目 チャイコフスキー『くるみ割り人形』 台本・構成・演出・振付 清水哲太郎 出演 森下洋子 刑部星矢 指揮 河合尚市 管弦楽 東京ニューフィルハーモニック管弦楽団 料金 GS13,000 S11,000 A9,000 B8,000 C6,000 D4,000 問合せ 松山バレエ団公演事務局 03-3408-7939		
5 火	16:00	歴史を生きた女性(ヒロイン)たち~吉俣良の世界~ 指揮 吉俣良 笹崎榮一 管弦楽 吉俣良オーケストラ 出演 マルタ・ポベルスカ(S) 檀ふみ(司会) 料金 S6,500 A5,000 B4,000 問合せ インプレサリオ東京チケットセンター 03-6264-4221		
8 金	18:30	ロシア国立モスクワ・クラシック・バレエ『くるみ割り人形』 演目 チャイコフスキー『くるみ割り人形』 振付 V.ワイノネン N.カサートキナ V.ワシリョーフ 出演 エカテリーナ・ペレジナ アルチョム・ホロシロフ 他 管弦楽 シアター オーケストラ トーキョー 料金 S9,500 A8,000 B6,500 C5,000 問合せ 光藍社チケットセンター 050-3776-6184		
9 土	11:30 15:00	KOKIA 2017 The Christmas Season with The Orchestra 指揮 柳澤寿男 管弦楽 東京フィル・ビルボードクラシックスオーケストラ 料金 指定8,800 問合せ キョードー東京 0570-550-799		
10 日	16:00	東京都交響楽団 第844回定期演奏会Aシリーズ P21参照 指揮 ヤクブ・フルシヤ 曲目 ドヴォルザーク:序曲「オセロ」 マルティヌー:交響曲第2番/ブラームス:交響曲第2番 料金 S6,500 A5,500 B4,500 C3,500 Ex2,200 問合せ 都響ガイド 0570-056-057		
16 土	17 日	14:00	東京バレエ団 ベジヤールの『くるみ割り人形』 演目 チャイコフスキー『くるみ割り人形』全2幕 振付 モーリス・ベジヤール 出演 (16日) (17日) ピム: 岡崎隼也 高橋悠生 母: 渡辺理恵 崔美実 料金 S10,000 A8,000 B6,000 C5,000 D4,000 E3,000 問合せ NBSチケットセンター 03-3791-8888	
20 水	14:00	クリスマス/アヴェ・マリア サンクトペテルブルグ室内楽奏団 曲目 三大アヴェ・マリア(J.S.バッハ/グノー編曲、シューベルト、カッチーニ) ヴィヴァルディ:「四季」より「冬」 マスネ:タイスの瞑想曲/J.S.バッハ:G線上のアリア 他 料金 指定4,500 問合せ 光藍社チケットセンター 050-3776-6184		
21 木	18:30	第67回 メサイア演奏会 指揮 垣内悠希 出演 東京藝術大学大学院音楽研究科学生 管弦楽 藝大フィルハーモニア管弦楽団 合唱 東京藝術大学音楽学部声楽科学生 曲目 ヘンデル:オラトリオ「メサイア(救世主)」 料金 S4,200 A3,500 B2,500 C1,500 問合せ 朝日新聞厚生文化事業団 03-5540-7446		
22 金	19:00	亀淵友香 & VOJA クリスマスゴスペルナイト2017 料金 S5,500 A4,500 問合せ Ro-Onチケット 047-365-9960		
23 金・祝	14:00	東京労音 第129回「第九」演奏会 指揮 岩村力 出演 田村麻子(S) 杉友恵子(Ms) ジョン・健・ヌツツオ(T) 青山 貴(Br) 管弦楽 東京フィルハーモニー交響楽団 合唱 東京労音「第九」合唱団 曲目 ベートーヴェン:交響曲第9番「合唱付」 料金 S7,500 A6,500 B5,500 C5,000 問合せ Ro-Onチケット 047-365-9960		

休館日:18日(月)・19日(火)・29日(金)・30日(土)

24 日	14:00	都民交響楽団 2017年特別演奏会 指揮 末廣 誠 出演 文屋小百合(S) 菅有美子(A) 渡邊公威(T) 大山大輔(B) 合唱 ソニー・フィルハーモニック合唱団 曲目 ベートーヴェン:交響曲第9番「合唱付」 料金 S2,000 A1,000 問合せ 根岸 080-3247-2869	
25 月	19:00	都響スペシャル「第九」 P21参照 指揮 大野和士 出演 林正子(S) 脇園 彩(Ms) 西村 悟(T) 大沼 徹(Br) 合唱 二期会合唱団 曲目 ベートーヴェン:交響曲第9番「合唱付」 料金 S9,000 A8,000 B7,000 C6,000 Ex4,000 問合せ 都響ガイド 0570-056-057	
26 火	18:30	キエフ・バレエ『150周年バレエ・ガラ』 演目 スコリスキー『森の詩』第3幕 ポロディン『ダッタン人の踊り』 ハチャトリアン『スパルタクス』より 他 出演 エレーナ・フィリピエワ カテリーナ・カザチェンコ デニス・ニエダク 他 指揮 ミコラ・ジャージュラ 管弦楽 ウクライナ国立歌劇場管弦楽団 料金 S15,000 A13,000 B11,000 C9,000 D7,000 問合せ 光藍社チケットセンター 050-3776-6184	
27 水	18:30	オール・オブ・クラシック プレミアムコンサート ~オペラ&オーケストラ&バレエ~ 指揮 ミコラ・ジャージュラ 管弦楽 ウクライナ国立歌劇場管弦楽団 バレエ キエフ・バレエ 【第1部】オーケストラ曲集 プロコフィエフ:「ロミオとジュリエット」より チャイコフスキー:「エフゲニー・オネーギン」より 他 【第2部】オペラ・アリア曲集 曲目 ピゼーニ:歌劇「カルメン」より「ハバナラ」 ブッチェーニ:歌劇「トスカ」より「歌に生き愛に生き」 ヴェルディ:歌劇「椿姫」より「乾杯の歌」 他 出演 オクサナ・クラマレヴァ(S) アンジェリーナ・シヴァチカ(Ms) ヴァレンティン・ディトック(T) セルゲイ・マグラ(Bs) 【第3部】バレエ「カルメン組曲」(アロンソ版) 出演 エレーナ・フィリピエワ アンナム・ロムツェワ デニス・ニエダク ヤン・ヴァーニャ ヴィタリー・ネトルネンコ 料金 S15,000 A13,000 B11,000 C9,000 D7,000 問合せ 光藍社チケットセンター 050-3776-6184	
28 木	19:00	東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 第九特別演奏会 指揮 高関 健 出演 中舘志志(Cl) 小林沙羅(S) 坂本 朱(Ms) 与儀 巧(T) 与那城 敬(Br) 曲目 フランセ:クラリネット協奏曲 ベートーヴェン:交響曲第9番「合唱付」 料金 S8,400 A6,300 B4,200 C3,200 問合せ 東京シティ・フィル・チケットサービス 03-5624-4002	
31 日	13:00 終演予定 23:55	第15回 ベートーヴェンは凄い! 全交響曲連続演奏会2017 指揮 小林研一郎 管弦楽 岩城宏之メモリアル・オーケストラ (コンサートマスター:篠崎史紀) 出演 市原 愛(S) 山下 牧子(A) 笛田博昭(T) 青戸 知(Br) 合唱 武蔵野合唱団 曲目 ベートーヴェン:交響曲第1番~第9番 料金 S20,000 A15,000 B10,000 C5,000 D2,000 問合せ メイ・コーポレーション 03-3584-1951 ※終演時間は演奏の都合により、変更になる場合がございます。	

小ホール

1 金	3 日	Music Program TOKYO ミュージック・ワークショップ・フェスタ(冬) 主催公演 P12参照 内容 1日(金) 14:00 ボディ・ビート(対象:一般(未就学児入場不可)) 2日(土) 10:30 One Day コーラス(対象:一般(未就学児入場不可)) 3日(日) 15:00 クラシックであそぼう!(対象:一般(未就学児入場可)) 料金 500 問合せ 東京文化会館 事業係 03-3828-2111	
4 月	18:45	日本モーツァルト協会 第594回例会 ~室内楽によるピアノ協奏曲~ 出演 アレクサンダー・クリッヒェル(Pf) 長原幸太(Vn) 篠原智子(Vn) 長岡聡季(Va) 門脇大樹(Vc) 曲目 モーツァルト:ピアノ協奏曲第12番 K414(ピアノ五重奏版) 他 料金 自由5,000 学生2,000 問合せ 日本モーツァルト協会 03-5467-0626	
5 火	18:30	日本テレマン協会 第246回定期演奏会 出演 高田泰治(Cem) 曲目 J.S.バッハ:ゴルトベルク変奏曲 料金 自由3,500(当日4,000) 65歳以上2,000 問合せ 日本テレマン協会 06-6345-1046	
6 水	19:00	新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズ TOKYO68 佐藤まり子 ヴィオラリサイタル 出演 佐藤まり子(Va) 山崎早登美(Pf) 曲目 ブラームス:ヴィオラ・ソナタ第1番 他 料金 自由2,500 問合せ 日本演奏連盟 03-3539-5131	
7 木	19:00	東京シンフォニエッタ 第42回定期演奏会 「知られざる佳曲、様々な美学の交錯」 指揮 板倉康明 曲目 黒田崇宏:There are(世界初演) 他 料金 自由4,000 学生2,000 問合せ 東京コンサーツ 03-3200-9755	
8 金	19:00	四人組とその仲間たち その24 出演 小泉 浩(Fl) 織田なおみ(Fl) 若林 顕(Pf) 伊藤美香(Va) 鈴木俊哉(Rec) 鈴木大介(Gt) 曲目 池辺晋一郎:新作(フルート二重奏) 他 委嘱新作全5曲 料金 自由4,000 学生2,000 問合せ 全音楽譜出版社 03-3227-6280	
9 土	15:00	普天間かおりコンサート 曲目「守りたいもの」他 料金 指定5,000(当日5,300) 問合せ Ro-Onチケット 047-365-9960	
10 日	13:30	大萩康司 ギターリサイタル 料金 指定4,500(予定) 問合せ 東京音協 03-5774-3030	
11 月	19:00	三縄みどり・青山恵子・奏 はるひ 「今、煌めいて! 3人熟女コンサート」 出演 三縄みどり(S) 青山恵子(Ms) 奏 はるひ(Pf) 曲目 竹田の子守歌 他 料金 自由4,000 学生3,000 問合せ フェチャーデザイン 03-5206-5501	
12 火	19:00	伊藤悠貴(Vc)・梯 剛之(Pf) コンサート 曲目 ブラームス:チェロ・ソナタ第2番 他 料金 指定4,500 問合せ MIN-ONインフォメーションセンター 03-3226-9999	
13 水	19:00	アンサンブル・ロココ 第31回 クリスマス・バロック・コンサート 出演 新谷久子(Cem) 新谷要一(Fl) 小畑善昭(Ob) 菊地知也(Vc) 曲目 J.S.バッハ:カンタータ第82番「われは満ち足りれり」 他 料金 自由3,500(当日4,000) 学生2,000 問合せ ルイ・ムジーク 044-865-2702	
14 木	19:00	東京混声合唱団 第245回定期演奏会 指揮 田中 信昭 曲目 ブランク:クリスマスのための4つのモテット 他 料金 自由4,500 学生1,500 問合せ 東京混声合唱団事務局 03-3200-9755	

休館日:18日(月)・19日(火)・28日(木)~30日(土)

15 金	19:00	東京文化会館 上野 de クラシック 主催公演 P11参照	
16 土	14:00	田中淑恵 メゾソプラノリサイタル 出演 田中淑恵(Ms) 中井恒仁(Pf) 曲目 シューマン:リーダークライス 他 料金 自由5,000 学生3,000 問合せ プロ アルテ ムジーク 03-3943-6677	
19:00	第31回 岸本 カバシリサイタル (ロシア革命から100周年)「革命に翻弄された芸術家達」 出演 岸本 力(Bs) 村上弦一郎(Pf) 北村 聡(Bn) 森山 太(朗読) 曲目 ラフマニノフ:「小作農奴」他 料金 自由4,000 学生3,000 問合せ 二期会チケットセンター 03-3796-1831		
17 日	14:00	東京音楽コンクール入賞者リサイタル 田原綾子 ヴィオラリサイタル 出演 田原綾子(Va) 須関裕子(Pf) 山根一仁(Vn) 毛利文香(Vn) 上野通明(Vc) 曲目 プラームス:三重奏曲 他 料金 指定3,000 問合せ AMATI 03-3560-3010	
22 金	19:00	Music Program TOKYO プラチナ・シリーズ 第4回 主催公演 P10参照 北村英治カルテット ~クリスマス・ジャズナイト~	
23 土・祝	14:00	第25回記念 和波たかよし クリスマスバッハシリーズ~ (バッハと四季 記念弦楽アンサンブルとともに) 出演 和波たかよし(Vn) 記念弦楽アンサンブル 曲目 J.S.バッハ:ヴァイオリン協奏曲第1番 他 料金 A6,000 B5,000 問合せ AMATI 03-3560-3010	
19:00	ガンマプラスアンサンブル 第30回定期演奏会 曲目 モーツァルト:セレナード第10番 「グラン・パルティータ」より 他 料金 自由500 問合せ ガンマプラスアンサンブル 小倉澤 03-3707-4740		
24 日	14:00	小林道夫(Cem)「ゴルトベルク変奏曲」演奏会 曲目 J.S.バッハ:ゴルトベルク変奏曲 料金 指定3,000 問合せ ミリオンコンサート協会 03-3501-5638	
25 月	19:00	〈結成10周年記念〉クワチュール・ペー 第3回演奏会 出演 國末貞仁(S-Sax) 山浦雅也(A-Sax) 有村純純(T-Sax) 小山弦太郎(Br-Sax) 曲目 サンジュレー:サクソフォーン四重奏曲第1番 他 料金 自由4,000 学生3,000 問合せ ミリオンコンサート協会 03-3501-5638	
26 火	19:00	石井啓子アンサンブルシリーズ XXVIII 出演 石井啓子(Pf) 石井啓一郎(Vn) 石突美奈(Vn) 桜庭茂樹(Vc) 石井陽子(Fl) 曲目 ディーリアス:ヴァイオリンとピアノのためのソナタ (フルート演奏) 他 料金 自由4,000 問合せ プロ アルテ ムジーク 03-3943-6677	
27 水	19:00	島根朋史 帰国デビュー チェロ・リサイタル 出演 島根朋史(Vc) 川口成彦(Fp) 野津真亮(Vc) 曲目 サン＝サーンス:チェロとピアノのためのソナタ第2番 他 料金 自由3,500(当日4,000) 学生2,500(当日3,000) 問合せ インターミュージック・トーキョウ 03-3475-6870	
31 日	14:00 終演予定 21:30	ベートーヴェン弦楽四重奏曲 8曲演奏会 出演 ストリング・クワルテットARCO 古典四重奏団 クワルテット・エクセルシオ 曲目 ベートーヴェン:最後の弦楽四重奏曲 8曲 料金 指定8,000 問合せ ミリオンコンサート協会 03-3501-5638	

音楽資料室は、昭和36年10月に開設された音楽専門の図書館です。クラシック音楽を中心として、民族音楽や邦楽、舞踊に関する資料(図書、楽譜、CD・LP、映像など)を所蔵しており、どなたでも無料で閲覧・視聴ができます。火曜から土曜は20時まで開室しております。コンサートの前やお仕事帰り等に、ぜひお立ち寄りください。

※音楽資料室は東京文化会館4階にあります。ご来室の際は、エントランスロビー奥のエレベーターをご利用ください。



2017年は日本とチェコ共和国の国交回復60年にあたり、日本における「チェコ文化年」と称し全国各地で様々な文化行事が催されています。音楽資料室にも、スメタナ、ドヴォルザーク、ヤナーチェクなど、チェコを代表する作曲家の資料がたくさん揃っています。この秋は、音楽資料室でチェコの芸術に触れてみてはいかがでしょうか。

SCORES



SCORES

チェコ音楽研究家・関根日出男氏による解説付きの「チェコピアノ作品集」。17世紀から20世紀までのチェコの作曲家の中から、優れたピアノ曲を残した15人を厳選し編集されています。モラヴィア民族舞の連弾や、スメタナのボヘミア舞曲も掲載され、民族音楽の独特なリズムが楽しめます。

(写真左から)
SCORE 「チェコピアノ作品集 第1巻」
 請求記号: CM-9236
SCORE 「チェコピアノ作品集 第2巻」
 請求記号: CM-9237

LP



LP

ドヴォルザーク作曲の交響曲第9番「新世界より」。故郷ボヘミアから遠く離れて、アメリカの広大な自然と自由な新生活に未来を描きながらも、遠い故郷のことを思って、書き綴った望郷の音楽。音楽資料室では貴重な名盤の聴き比べが出来ます。

(写真左から)
LP 指揮: ラファエル・クベリック
 ワイン・フィルハーモニー管弦楽団 請求記号: A16.1
LP 指揮: カレル・アンジェリ
 チェコフィルハーモニー管弦楽団 請求記号: W15.1
LP 指揮: ヴァーツラフ・ノイマン
 チェコフィルハーモニー管弦楽団 請求記号: E96.7

DVD & LD



DVD & LD

スメタナ作曲の交響詩「わが祖国」、第2曲「モルダウ」は、日本人にも馴染みの深い郷愁溢れるメロディー。ヨーロッパの音楽祭「プラハの春」1981年の映像です。また、チェコ人形アニメの巨匠イジー・トルンカの貴重な映像作品も所蔵しています。

(写真左から)
LD 「交響詩・わが祖国」スメタナ
 指揮: ヴァーツラフ・ノイマン
 チェコフィルハーモニー管弦楽団
 請求記号: BLD-388
DVD 「真夏の夜の夢」シェークスピア原作
 音楽: ヴァーツラフ・トロヤン
 請求記号: DVD-518

音楽資料室で所蔵している資料はすべて、実際に手に取ってご覧いただくことができます。目的の資料が見つからない、機器の操作方法がわからないなど、ご不明な点はカウンターの職員におたずねください。また、所蔵資料は一部を除きインターネットからも検索できますので、来室前の下調べにもお役立てください。みなさまのご利用をお待ちしています。



閲覧室



視聴室

音楽資料室ご案内

東京文化会館4Fには、音楽資料室があります。楽譜、CD・LP、映像、図書など、クラシック音楽を中心とした資料の閲覧・視聴ができます。初回は、お名前、住所を確認できるものをお持ちください。電話での資料に関するご質問にもお答えしております。(電話受付時間: 祝日を除く開室日の火~土曜 9~17時) インターネットでも所蔵資料を検索することができます。

TEL ▶ 03-3828-2111(代表)
 URL ▶ <http://www.t-bunka.jp>
 *コピーサービスを除き、料金は必要ありません。

開室時間

火曜~土曜 13時~20時 (コピー受付 18時30分まで)
 日曜・祝日 13時~17時 (コピー受付 16時まで)

休室日

・毎週月曜
 ・保守日等(9月12-13日・26-27日、10月17-19日・31日、11月7-8日・28-29日、12月19-20日)
 ・年末年始(12月28日-1月3日)
 *休室日や開室時間は変更になる場合があります。詳しくは、ホームページのカレンダーや電話等でご確認ください。

都響 ニュース vol.45

東京文化会館から上質の音楽を発信!

東京都交響楽団

音楽監督: 大野和士 終身名誉指揮者: 小泉和裕
 桂冠指揮者: エリアフ・インバル 首席客演指揮者: ヤクブ・フルシャ

コンサートシーズン到来! 都響定期は注目公演が目白押し

音脈読者のみなさま、いかがお過ごしでしょうか? 2017年11~12月主催シリーズ公演1回券、12月都響スペシャル「第九」は、ただいま好評発売中です。11月は、2017年フィンランド独立100年を記念して、ハンヌ・リントウの指揮のもと、彼が信頼するフィンランド・ポリテク男声合唱団と2人の歌手が集い、シベリウス初期の名曲《クレルヴォ交響曲》を演奏します。12月は名実ともにトップ指揮者として活躍目覚ましいヤク

ブ・フルシャが登場。マルティヌー&ブラームス・シリーズで都響首席客演指揮者ラストシーズンを飾ります。マエストロと都響の、8年間の成果をお聴きください。そして、「第九」のタクトを振るのは、音楽監督 大野和士。日本の誇る名歌手たちと合唱の壮麗な響きで2017年を締め括ります。2017年度の後半も引き続き都響演奏会にご期待ください。みなさまのご来場をお待ちしております。

2017年度定期演奏会 Aシリーズ 各回19時開演 東京文化会館

第842回 | 好評発売中

11月8日(水)

指揮/ハンヌ・リントウ
 メゾソプラノ/ニーナ・ケイテル
 バリトン/トウオマス・プルシオ
 男声合唱/フィンランド・
 ポリテク男声合唱団

シベリウス:クレルヴォ交響曲 op.7



ハンヌ・リントウ
 ©Kaapo Kamu

第844回 | 好評発売中

12月11日(月)

指揮/ヤクブ・フルシャ

ドヴォルザーク:序曲《オセロ》op.93 B.174
 マルティヌー:交響曲第2番 H.295
 ブラームス:交響曲第2番 二長調 op.73



ヤクブ・フルシャ
 ©Rikimaru Hotta

第847回 | 9/29(金)発売

2018年1月18日(木)

指揮/大野和士
 ピアノ/ヤン・ミヒールス**
 オンドマルトノ/原田 節**

ミュライユ:告別の鐘と微笑み
 ~オリヴィエ・メシアンへの追憶に
 (1992)(ピアノ・ソロ)*
 メシアン:トゥーランガリラ交響曲**



大野和士
 ©Rikimaru Hotta

第849回 | 9/29(金)発売

2018年3月20日(火)

指揮/エリアフ・インバル

シヨスタコーヴィチ:交響曲第7番 八長調 op.60
 《レニングラード》



エリアフ・インバル
 ©Rikimaru Hotta

【2017年度1回券】

一定期演奏会 Aシリーズ 1回券料金一	S席	A席	B席	C席	Ex席
第844回	6,500	5,500	4,500	3,500	2,200
上記以外	7,500	6,500	5,500	4,500	3,200

都響スペシャル「第九」 19時開演 東京文化会館

12月25日(月) | 好評発売中

指揮/大野和士
 ソプラノ/林正子 メゾソプラノ/脇園彩 テノール/西村 悟 バリトン/大沼 徹 合唱/二期会合唱団
 ベートーヴェン:交響曲第9番 二短調 op.125(合唱付)

S席 9,000円 A席 8,000円 B席 7,000円 C席 6,000円 Ex席 4,000円



大野和士
 ©Rikimaru Hotta

◎シルバーエイジ(65歳以上)、U25(25歳以下)割引等あり。詳しくはお問合せください。

ご予約と
 お問合せ

都響ガイド 0570-056-057 (ナビダイヤル)
 7月3日より電話番号が変更となりました。

<http://www.tmso.or.jp> (ホームページからも予約できます)

〒110-0007 東京都台東区上野公園5-45 東京文化会館1階(月~金 10時~18時/土日祝休み ※主催公演開催日等は営業時間が変更となります。)

東京文化会館友の会のご案内

“音楽の殿堂”東京文化会館を応援して下さる舞台芸術ファンのための友の会『Club Wa-Wa(わあーわ)』。Wa-Waとは、ご支援くださる皆様の“輪”と“和”を意味しています。東京文化会館は、昭和36(1961)年の開館以来、日本における舞台芸術の中心地として、半世紀にわたる歴史を刻んでまいりました。伝統をふまえ、未来へ向けて歩む会館を、『Club Wa-Wa』の皆様へ支えていただき、さらなる“輪”を広げていただきたいと思います。多くの皆様のご入会を心よりお待ちしております。



【会員プラン】

- ①ベーシックプラン/年会費 2,160円
メルマガ、ホームページから情報をお届けするプラン
- ②クラシックプラン/年会費 2,700円
毎月1回ご郵送する会報誌から情報をお届けするプラン

【特典】(ベーシックプラン、クラシックプラン共通)

- ①当館指定公演のチケット割引
- ②先行発売
- ③招待
- ④館内レストラン・ショップ割引
- ⑤ヤマハ銀座店5%割引(一部対象外)
- ⑥「音脈」郵送
- ⑦東京都歴史文化財団が運営する文化施設の入館料等の割引
- ⑧アトレ上野の対象店舗の各種サービス
- ⑨エキュート上野の対象店舗の各種サービス

【ご入会について】

東京文化会館1階のチケットサービスにてお手続き
TEL:03-5685-0650 受付時間10:00~19:00
▶▶ 決済方法:現金もしくはクレジットカード(DC、VISA、Master)

ホームページにてお手続き
http://www.t-bunka.jp/
▶▶ 決済方法:セブンイレブンもしくはクレジット

入会申込書の郵送+銀行振込
入会申込書はお電話にて友の会事務局にご請求ください。ご郵送いたします。

お問合せ 東京文化会館友の会事務局 03-3828-1696 (平日9:00~17:00 土日祝休み) http://www.t-bunka.jp/

vol.68 音脈 表紙について

東京文化会館はモダニズム建築の巨匠・コルビュジエに師事した建築家、故前川國男による設計です。今号の表紙では、大ホールの写真をコラージュしました。1961年の開館以来、オペラ、バレエ、クラシックコンサート等、国内外のアーティストによる名演の数々が繰り広げられてきました。大ホールの客席は、赤を基調に、黄、緑、青などの椅子が散りばめられています。その華やかな色彩は、舞台上立つアーティストの気持ちを盛り立てます。また、膨らみのある天井には三角形の照明が輝き、舞台からホール内の上部へと伸びる可動式の音響反響板は、銀河が広がるようなイメージです。秋から冬へと向かう季節、上野公園の木々は彩り豊かに色づきます。上野公園の散策と共に、東京文化会館で特別な時間をお過ごし下さい。

🎁 10月1日都民の日 館内ショップ割引キャンペーン

10月1日に和物ショップ(匠音(タクト))にご来店のお客様に、オリジナル缶バッジをプレゼント。10月中は、缶バッジのご提示で、館内ショップで割引などの特典があります。和物ショップ(匠音)では、職人が手がける商品を多数取り扱っております。ギフトショップ(A.P.J PLAY MUSIC)では、おしゃれな輸入雑貨など、音楽・美術関連の商品をたくさん揃えてお待ちしております。

- 缶バッジ配布日.....10月1日(日)
※9月15日(金)~10月1日(日)の期間に、缶バッジ引換券を和物ショップ(匠音)にて配布いたします。
- 割引期間.....10月1日(日)~10月31日(火)
- 対象店舗・割引内容... 和物ショップ(匠音)
▶▶ ご購入合計金額から10%OFF!
更に税抜3,000円以上お買い上げの方に素敵なプレゼントを差し上げます。
- ギフトショップ(A.P.J PLAY MUSIC)
▶▶ 税抜3,000円以上お買い上げで10%OFF! (一部除外品あり)



年代物の美しい調度品に飾られた壮麗なお部屋から、ビジネスシーンにふさわしい落ち着いたお部屋まで、さまざまな広さやタイプからお選びいただけるご宴会ルーム。晴れやかな祝宴からご法会、カジュアルなパーティー、ビジネスでの交流会や接待などにもご利用いただけます。



上野公園内不忍池畔
ご婚礼・ご宴会・レストラン
感謝の145年

明治5年の創業以来
歴代の料理長に受け継がれ、
磨き続けられる確かな味と技。
時代を超えて変わらない
心づくしのおもてなし。
これからもお客様への感謝の心を
おいしさに込めて、
「よりよきサービス よりよき内容」を
モットーに、進化し続けてまいります。



上野本店 東京都台東区上野公園 4-58 TEL:03(3821)2181(代表)
http://www.seiyoken.co.jp/ FAX:03(3822)1330

上野精養軒
サイコーサン
3153店
UENO3153 ビル3階

JR 上野駅不忍口前 1分

東京都台東区上野公園 1-57
TEL:03(3832)3153 FAX:03(3832)3151

Forestier.
精養軒
東京文化会館2階

東京都台東区上野公園 5-45
TEL:03(3821)9151 FAX:03(3821)9150

2017 日本最古の温泉地に、クラシック界期待のアーティスト!

Special concert
~姉妹によるチェロのデュオ~
秋のクラシックミニコンサート

10/3(火)・4(水) ◆Time 1部 20:30~/2部 21:15~
◆Place 有馬グランドホテル 1階ラウンジ「ルシェロ」

チェロ 加藤 文枝 Fumie Kato
第7回・第8回 東京音楽コンクール 弦楽部門第2位

チェロ 加藤 菜生 Nao Kato

フルート 押部 朋子 12/24(日)・25(月)
Tomoko Oshibe

2017年12月 クラシックミニコンサート 開催スケジュール

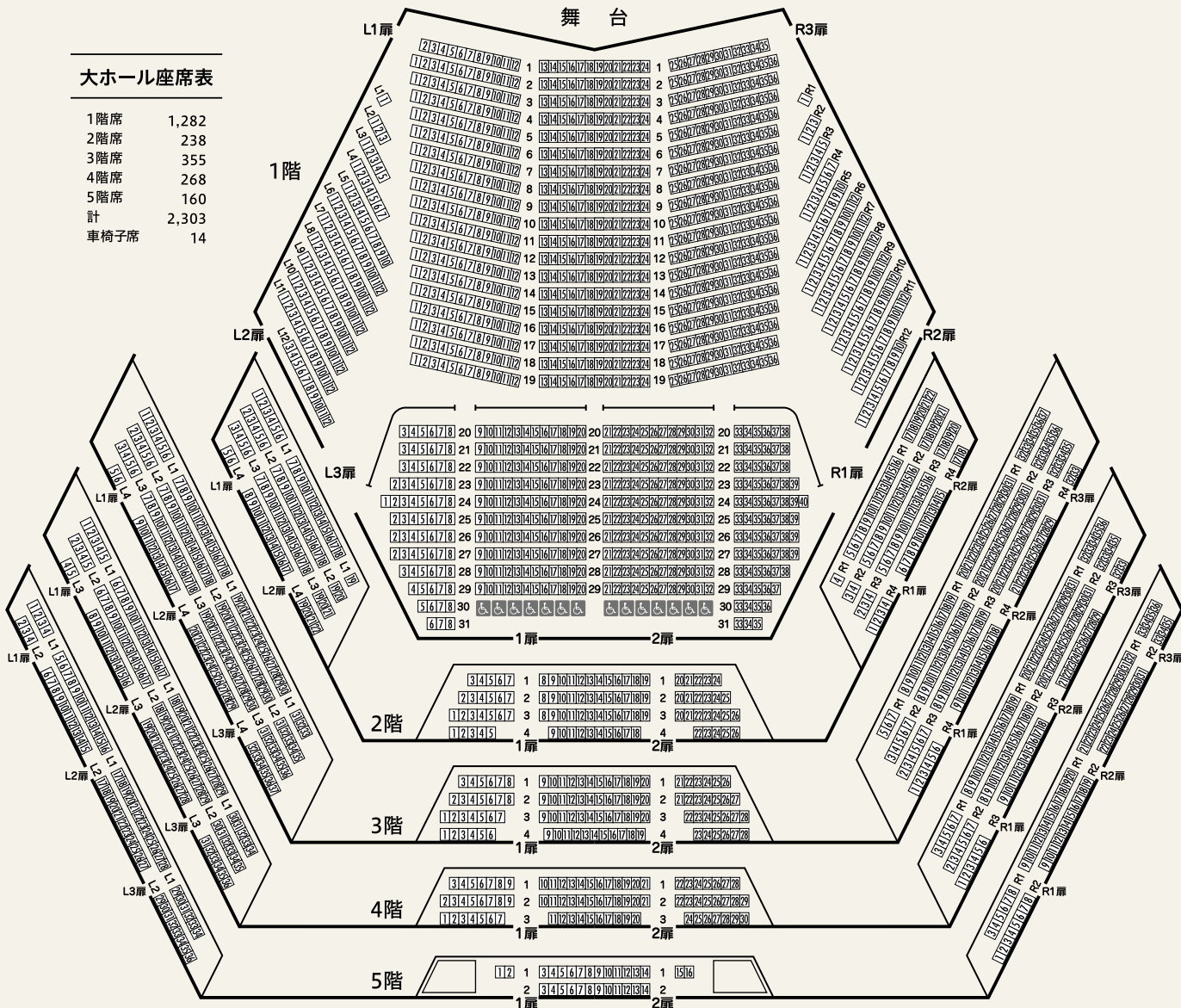
和室に 洋のくつろぎを...
居心地に こだわった 「絶景部屋」が できました。

有馬グランドホテル
http://www.arima-gh.jp/
神戸中心部から好アクセス!
新神戸駅から車、電車で約30分
tel.078-903-5489 兵庫県神戸市北区有馬町 1304-1

※詳しくはお問い合わせください。

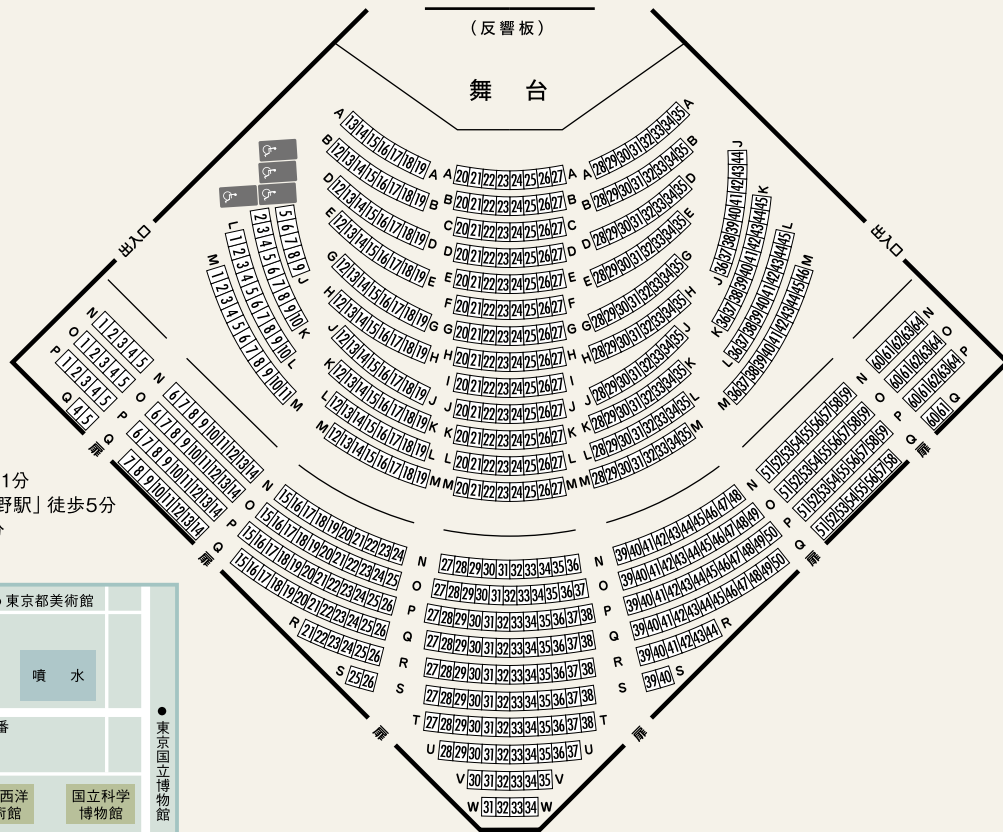
大ホール座席表

1階席	1,282
2階席	238
3階席	355
4階席	268
5階席	160
計	2,303
車椅子席	14



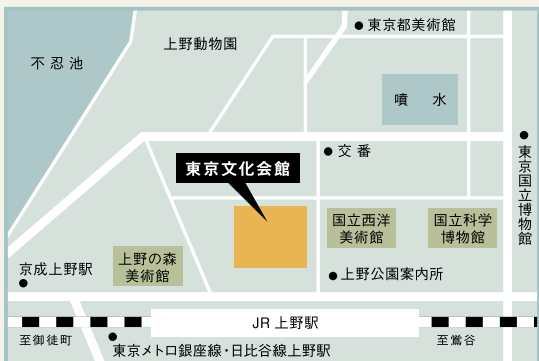
小ホール座席表

下段席	338
上段席	311
計	649
車椅子席	4



Access

- JR線 「上野駅」公園口 徒歩1分
 - 東京メトロ 銀座線・日比谷線「上野駅」徒歩5分
 - 京成線 「京成上野駅」徒歩7分
- ※当館には駐車場はございません。



※ホールにはエレベーター、エスカレーターはございません。
あらかじめご了承ください。